〔2014･2015･2016･2017 年度入学者に適用〕

東京女子大学履修規程

（2003 年 1 月 8 日制定）

第１章　総　　則

（目　的）

第１条　この規程は、東京女子大学（以下「本学」という。）における履修に関する事項を定めることを目的とする。

第２章　履修の方法

（履修の方法）

第２条　履修する授業科目は、教育課程及びこの規程に従い、各人が決定するものとする。

第３条　卒業までに単位を修得しなければならない科目と単位数については､別表第１（卒業に必要な最低単位数）及び別表第１の２（学科及び専攻の履修要件）に定める。

２　自由選択科目は、別表第１第６号の定めにより履修する。

第４条　履修する授業科目は、登録しなければならない。

２　同一授業科目が複数クラス開講されている場合は、履修するクラスも含め登録しなければならない。

３　履修登録を行わない授業科目は、単位を修得することができない。

第５条　履修登録を行った授業科目は、責任をもって履修しなければならない。

第６条　履修に関して、アドバイザーの助言を受けることができる。

（履修登録単位数）

第７条　1 学期の履修登録単位数は、原則として 1 単位以上とする。ただし、第 31 条又は第 32 条に基づき当該学期のすべての授業科目の登録を取消した場合については、この限りではない。

２　第 29 条及び第 30 条に基づく登録の訂正、取消、変更等の結果、1 学期の登録単位数を 0 単位とすることは認めない。

第８条　年間の履修登録単位数は、原則として 44 単位以下とする。ただし、第 44 条に基づき算出された前年度のＧＰＡ(Grade Point Average/成績平均点数)が 3.0 以上である者は、44 単位を超えて履修することができる。

第９条　教職課程科目及び学芸員課程科目のうち次の科目は、前条に定める 44 単位外で履修することができる。

教職課程科目	各教科の指導法（教職課程科目の教育課程 注 7 参照)、道徳教育の理論と方法、特別活動論、生徒・進路指導論、教育相談、教育実習事前事後指導、教育実習Ａ、教育実習Ｃ、教職実践演習（中・高）
学芸員課程科目	博物館実習１、博物館実習２

２　編入学者及び学士入学者は、教職課程科目及び学芸員課程科目の全科目を前条に定める 44 単位外で履修することができる。

第 10 条　次の各号の授業科目の単位は、第８条に定める 44 単位に含むものとする。

(1)　他学科の学科科目の単位

(2)　本学と日本国内の他の大学との協定に基づき、当該大学において履修する授業科目の単位のうち次のもの

ア　武蔵野地域５大学(亜細亜大学、成蹊大学、東京女子大学、日本獣医生命科学大学、武蔵野大学)の単位互換協定に基づき、本学以外の各大学において履修する授業科目の単位

イ　東京外国語大学との単位互換協定に基づき、東京外国語大学において履修する授業科目の単位

(3)　再履修する授業科目の単位

(4)　前期末に不合格となった授業科目(前期の授業科目で不合格のもの及び通年の授業科目で中間成績がＸ(評価不能)で不合格となったもの)の単位

第 11 条　次の各号の授業科目の単位は、第８条に定める 44 単位には含まないものとする。

(1)　第 29 条及び第 30 条に基づき履修登録を取消した授業科目の単位

(2)　第 31 条に基づき休学により履修登録を取消した授業科目の単位

(3)　第 32 条及び第 33 条に基づきやむをえない事由により履修登録を取消した授業科目の単位

(4)　第 34 条に基づき学外学修の単位認定により履修登録を取消した授業科目の単位

２　第 60 条第 1 項第 1 号ウ、第 2 号、第 3 号、第 4 号、第 5 号、第 6 号に基づき認定された単位は、第 8 条に定める 44 単位には含まないものとする。

３　第 61 条に基づき認定された単位は、第 8 条に定める 44 単位には含まないものとする。

第 12 条　1 年次に履修する自学科科目の単位数は、20 単位以下とする。

(履修年次)

第 13 条　必修科目及び選択必修科目は、教育課程に示された履修年次に履修し、その単位を修得しなければならない。ただし、不合格、留学、休学、編入学、学士入学等の理由で履修を要する場合は、この限りではない。

２　指定された履修年次に単位を修得できなかった必修科目及び選択必修科目は、原則として、次の学期又は学年に再履修しなければならない。ただし、当該授業科目の再履修によらず、他の授業科目の履修をもってその必修要件を満たす場合は、この限りではない。

３　前期又は後期に履修クラスが指定されている必修科目及び選択必修科目については、前期の科目を同一年度の後期に再履修することはできない。

第 14 条　選択科目は、原則として、教育課程に示された履修年次以上の者が、履修することができる。ただし、当年度の指定により、履修年次が限定されている授業科目については、示された履修年次以外の者は、履修することができない。

(履修学科の指定)

第 15 条　教育課程に学科又は専攻の指定が示されている授業科目については、指定された学科又は専攻以外の者は履修することができない。

（他学科の学科科目の履修）

第 16 条　他学科の学科科目は、設置する学科の定める履修条件に従い、履修することができる。

第 17 条　　削除

（単位互換協定に基づく他大学の授業科目の履修）

第 18 条　次の各号の単位互換協定に基づき、本学以外の各大学において開講する授業科目は、在学中に合わせて 16 単位を超えない範囲で履修することができる。

(1)　武蔵野地域５大学（亜細亜大学、成蹊大学、東京女子大学、日本獣医生命科学大学、武蔵野大学）の単位互換協定（２年次以上の学生対象）

(2)　東京外国語大学との単位互換協定（３年次以上の学生対象）

２　前項の規定による履修は、各大学が定める履修条件に従うものとする。

３　第１項の規定による履修をもって、本学の必修科目及び選択必修科目の単位を満たすことはできない。

（同一授業科目の重複履修）

第 19 条　既に単位を修得した科目と同一の授業科目は、重ねて履修することができない。

２　前項の規定にかかわらず、第二外国語の読解Ａ、読解Ｂ、作文と文法及び会話、並びにギリシア語及びラテン語の中級については、同一の授業科目を重ねて履修することができる。

（同内容の授業科目の重複履修の禁止）

第 19 条の２　以下の各号の授業科目は、重ねて履修することができない。

(1) 人文学科の「日本近現代史」及び国際社会学科の「日本近現代史Ａ」

(2) 人文学科の「アメリカ史」及び国際社会学科の「アメリカ史Ⅰ」

(3) 国際社会学科の「社会言語学特論Ａ」と人間科学科の「社会言語学」

(4) 人文学科、国際社会学科及び人間科学科の次の授業科目

「法学概論」、「政治学概論」、「ミクロ経済学入門」、「マクロ経済学入門」、「社会学概論Ⅰ」及び「社会学概論Ⅱ」

（教育職員の資格取得のための履修）

第 20 条　教職課程科目及び教職特設科目は、教育職員の資格を得ようとする者が履修することができる。

２　２年次以上で教職課程科目（「教職論」を除く。）及び教職特設科目を履修するには、２年次始めの定められた期間に所定の教職課程登録を行わなければならない。

３　教職課程登録を行った者は、所定の課程履修費を納入しなければならない。

４　教育職員の資格取得のために履修すべき科目及び単位数については、別の定めによる。

(学芸員の資格取得のための履修)

第 21 条　学芸員課程科目は、学芸員の資格を得ようとする者が履修することができる。

２　学芸員課程科目を履修するには、２年次始めの定められた期間に所定の学芸員課程登録を行わなければならない。

３　学芸員課程登録を行った者は、所定の課程履修費を納入しなければならない。

４　学芸員資格取得に関する事項は、東京女子大学学芸員資格取得に関する内規の定めによる。

（外国人留学生特別科目の履修）

第 22 条　外国人留学生特別科目は、外国人留学生のみが履修することができる。

（日本語教員養成課程の履修）

第 23 条　日本語教員養成課程を履修するには、2 年次始めの履修登録時に所定の日本語教員養成課程登録を行わなければならない。

2　日本語教員養成課程を修了するには、日本語教員養成課程登録を行い、教育課程に従い、所定の 40 単位以上を修得しなければならない。

3　日本語教員養成課程を修了した者には、卒業時に日本語教員養成課程修了証を交付する。

（キャリア・イングリッシュ課程の履修）

第 23 条の 2　本学にキャリア・イングリッシュ課程を置く。

第 23 条の 3　キャリア・イングリッシュ課程を履修するには、所定の選考を経て、2 年次始めの履修登録時に所定のキャリア・イングリッシュ課程登録を行わなければならない。

2　キャリア･イングリッシュ課程登録を行った者は、所定の課程履修費を納入しなければならない。

第 23 条の 4　キャリア・イングリッシュ課程を修了するには、キャリア・イングリッシュ課程登録を行い、教育課程に従い、所定の 42 単位以上を修得しなければならない。

2　キャリア・イングリッシュ課程を修了した者には、卒業時にキャリア・イングリッシュ課程修了証を交付する。

（副専攻の課程の履修）

第 24 条　本学に次の副専攻の課程を置く。

(1)　キリスト教学副専攻

(2)　女性学･ジェンダー副専攻

(3)　比較文化副専攻

第 25 条　副専攻の課程を履修するには、2 年次又は 3 年次始めの履修登録時に所定の副専攻登録を行わなければならない。

2　副専攻の課程の複数登録は、許可しない。

3　副専攻の変更は、3 年次始めの履修登録時に 1 回に限り許可する。

第 26 条　副専攻の課程を修了するには、副専攻登録を行い、当該副専攻の教育課程に従い、所定の 22 単位以上を修得しなければならない。

2　副専攻の課程を修了した者には、卒業時に副専攻修了証を交付する。

第３章　履修科目の登録

（履修科目の登録方法及び登録時期）

第 27 条　履修科目の登録は、毎学年始めの定められた期間に、その年度に履修する授業科目を所定の手続きにより、教育研究支援部学務課（以下「学務課」という。）に届け出ることによって行わなければならない。

2　後期のみの授業科目についても、原則として、学年始めの履修科目登録期間に登録するものとする。

第 28 条　前条の規定にかかわらず、次の者については、後期始めの所定の期間に履修科目の登録を行うことができる。

(1)　前期のみ休学し、後期に復学する者

(2)　神戸女学院大学と本学との単位互換協定に基づく特別聴講学生として、神戸女学院大学に前期のみ派遣され、後期に本学における履修を再開する者

(3)　東京女子大学学則（以下「学則」という。）第 27 条の 2 により留学した者で、後期に本学における履修を再開する者

(4)　前期末卒業を申告した者で、第 84 条の規定を満たすことができずに、後期に履修する者

（履修登録の訂正、削除、追加及び変更）

第 29 条　履修登録の訂正、削除、追加及び変更は、次の各号に定める期間及び授業科目に限り認めるものとし、所定の手続きにより、学務課に届け出ることによって行わなければならない。

(1)　履修科目登録期間又は前期登録訂正期間　　すべての授業科目

(2)　後期登録訂正期間　　後期のみの授業科目、後期に実施される集中講義による授業科目

2　あらかじめ履修クラスが指定されている必修科目又は選択必修科目については、クラスの変更を認めない。

3　履修者制限が行われた授業科目については、クラスの変更及び履修者制限後の追加登録を認めない。

第 30 条　履修登録の内容が次の各号に該当する場合は、前条に定める所定の手続により訂正しなければならない。

(1)　第 7 条から第 16 条、第 19 条から第 22 条、第 76 条、第 77 条のいずれかに違反した場合

(2)　教育課程に定める履修条件に違反した場合

(3)　履修者制限が行われた授業科目で、履修登録を認められていない授業科目を届け出た場合

（休学による履修登録の取消）

第 31 条　履修登録後に休学した場合は、履修登録したすべての授業科目を取消すものとする。ただし、履修期間が終了している授業科目は除く。

（やむをえない事由による履修登録の取消）

第 32 条　当該学期の休学手続期限後に、病気、負傷等で授業に出席することができなくなった場合は、所定の手続により、履修中のすべての授業科目の登録を取消すことができる。

2　前項の規定により履修登録の取消を申告する者は、事由を記し保証人が連署した所定用紙を次の期限までに学務課に提出しなければならない。

(1)　前期申告期限　　6 月末日まで

(2)　後期申告期限　　冬期休暇前授業終了日まで

3　履修登録の取消の事由が病気又は負傷の場合には、医師の診断書を添付しなければならない。

第 33 条　病気、負傷等で特定の科目の授業に出席することができなくなった場合は、所定の手続により、履修中の当該授業科目の登録を取消すことができる。

2　前項の規定により履修登録の取消を申告する者は、事由を記し保証人が連署した所定用紙を次の期限までに学務課に提出しなければならない。

(1)　前期申告期限　　6 月末日まで

(2)　後期申告期限　　冬期休暇前授業終了日まで

3　履修登録の取消の事由が病気又は負傷の場合には、医師の診断書を添付しなければならない。

(学外学修の単位認定による履修登録の取消)

第 34 条　第 60 条第 1 項第 5 号オからコに基づき、入学後に学外学修により第二外国語の単位を認定された者が、認定に係る資格等を取得した学期に当該認定科目を履修中の場合は、所定の手続により、当該科目の履修登録を取消すことができる。

2　前項の規定により履修登録の取消を申告する者は、所定用紙を次の期限までに学務課に提出しなければならない。

(1)　前期申告期限　　6月末日まで

(2)　後期申告期限　　冬期休暇前授業終了日まで

第 35 条　　削除

第４章　試験及び単位修得

(試験の種類)

第 36 条　履修した科目の単位の認定は、試験による。

2　履修登録を行っていない授業科目は、試験を受けることができない。

第 37 条　試験の種類は､学年暦の前期又は後期の定められた期間に実施する試験(以下｢定期試験｣という。）及び定期試験以外の方法（リポート、授業時に行う随時の試験等）とする。

2　単位は、定期試験、定期試験以外の方法又はそれらの組み合わせによって認定される。

3　卒業論文の試験方法は、論文審査及び口述試験による。

4　人文学科の Final Presentation の試験方法は、Presentation Essay に基づく口頭発表の審査による。

(学費未納者の扱い)

第 38 条　学則第 32 条に定める授業料及び教育充実費を未納の者は、学則第 14 条第 3 項に定める試験を受けること及び卒業論文又は Presentation Essay を提出することができない。ただし、やむをえない事情により延納又は分納の手続を行った場合はこの限りではない。

(定期試験)

第 39 条　定期試験は、担当者が指定する科目について、前期又は後期の定められた期間に定期試験時間割に組み入れて行う。

2　定期試験は、次の各号に従い、受験するものとする。

(1)　定期試験は、指定された日時及び教室で受験しなければならない。

(2)　受験の際には、身分証明書を机上に置き、監督者の確認を受けなければならない。

(3)　受験に当たっては、すべて監督者の指示に従わなければならない。

(4)　試験時間の１/２以上遅刻した者は、受験できない。

(5)　受験者は、試験開始後試験時間の１/２以上を経過しないと退室できない。

(6)　受験者は、必ず答案を提出しなければならない。

(7)　氏名及び学生番号を記入していない答案は、無効とすることがある。

(リポートによる試験)

第 40 条　リポートによる試験については、担当者の定めた期限までに、担当者の定めた方法により

提出しなければならない。

（成績評価）

第41条　授業科目の成績評価は、S、A、B、C、Fの5段階で行い、S、A、B、Cを合格、Fを不合格とする。

2　出席不良等により成績評価不能の場合は、Xとする。

3　成績評価の基準及び100点法の目安は、以下のとおりとする。

合　否	合　　格				不合格	
評　価	S	A	B	C	F	X
100点法の目安	100～90	89～80	79～70	69～60	59～0	評価不能
評価基準	特に優秀な成績	優れた成績	要求を満たす成績	合格と認められる最低の成績	不合格	評価不能

4　成績評価の結果、合格した者には、単位を与える。

5　通年の授業科目の中間成績がX（評価不能）の場合は、単位を与えない。

第42条　前期のみ又は後期のみの授業科目は、それぞれの期末に成績評価を行う。

2　通年の授業科目は、前期末に中間成績の評価を行った上で、後期末に成績評価を行う。ただし、次の授業科目については、中間成績の評価を行わない。

学　科　科　目	人文学科	卒業論文、Final Presentation
	国際社会学科	卒業論文
	人間科学科	日本語教育実習、卒業論文
	数理科学科	数学講究、情報理学講究
教職課程科目	教育実習A、教育実習C	
学芸員課程科目	博物館実習2	

3　集中講義による授業科目は、後期末に成績評価を行う。

第43条　成績は、履修終了後の定められた期間に学務課から各人に交付する。

2　通年の授業科目の中間成績は、前期末の定められた期間に学務課から各人に交付する。

（ＧＰＡの算出）

第44条　第41条の規定による成績評価に対し、次の方法でＧＰＡ（Grade Point Average/成績平均点数）を算出する（小数点以下第三位を四捨五入）。ただし、通年科目の中間成績は、含まない。

$$\frac{\text{Sの単位数}\times 4.0+\text{Aの単位数}\times 3.0+\text{Bの単位数}\times 2.0+\text{Cの単位数}\times 1.0}{\text{登録単位数（不合格F及び評価不能Xを含む）}}$$

第45条　次の各号の授業科目の単位は、前条におけるＧＰＡ算出の対象としない。

(1)　教職課程科目及び学芸員課程科目のうち、第9条に定める授業科目の単位

(2)　第29条及び第30条に基づき履修登録を取消した授業科目の単位

(3)　第31条に基づき休学により履修登録を取消した授業科目の単位

(4)　第32条及び第33条に基づきやむをえない事由により履修登録を取消した授業科目の単位

(5)　第34条に基づき学外学修の単位認定により履修登録を取消した授業科目の単位

(6)　第60条に基づく認定単位

(7)　第61条に基づく認定単位

第46条　ＧＰＡは、成績表に付記して各人に通知する。

（追　試　験）

第 47 条　やむをえない理由により定期試験に欠席した場合は、追試験を願い出ることができる。

２　定期試験以外の方法（リポート、定期試験期間以外に行う随時の試験等）については、追試験を願い出ることはできない。

３　当該授業への欠席が多い場合又はリポート未提出の場合等は、追試験を認めないことがある。

４　定期試験開始後試験時間の 1/2 未満の遅刻については、追試験を願い出ることができない。

第 48 条　追試験を願い出る者は、当該科目の試験実施日の翌日から起算して１週間以内に、所定用紙に事由等を記入し、次の書類を添付して、学務課に提出しなければならない。

(1)　病気の場合　　医師の診断書、証明書等（病名、欠席日等が明記され医師による証明があるもの）

(2)　交通機関の事故の場合　　遅延証明書等

(3)　大学院受験、就職試験受験の場合　　受験証明書等

(4)　(1)、(2)及び(3)以外の場合　　客観的な証明及び保証人による理由書

２　追試験を願い出るときは、所定の追試験料を納入しなければならない。

第 49 条　追試験の成績は、減点する場合がある。

第 50 条　　削除

第 51 条　教育実習又は博物館実習の期間が定期試験と重複した場合は、所定の手続により追試験を願い出ることができる。ただし、追試験料は免除し、追試験の成績も減点しない。

第 52 条　武蔵野地域５大学（亜細亜大学、成蹊大学、東京女子大学、日本獣医生命科学大学、武蔵野大学）の単位互換協定及び本学と東京外国語大学との単位互換協定に基づき、本学以外の各大学において履修する授業科目の定期試験が、本学の授業科目の定期試験と重複した場合は、他大学の授業科目を受験し、本学の授業科目については、所定の手続により追試験を受けるものとする。ただし、追試験料は免除し、追試験の成績も減点しない。

第 53 条　追試験は、前期の定期試験に対しては８月下旬から９月中旬の指定日に、後期の定期試験に対しては２月中旬から３月末の指定日に行う。

（再　試　験）

第 54 条　卒業に必要な科目が不合格となった場合は、当該科目に合格すればその年度に卒業できる見込の者に限り、条件を満たせば、願い出により教授会の審議を経て、再試験を受けることができる。

２　再試験を願い出るときは、所定の再試験料を納入しなければならない。

３　第１項の規定による当該科目に合格すればその年度に卒業できる見込の者に、以下の者を含む。

後期の授業科目の追加登録及び卒業に必要な前期の授業科目の合格により、再びその年度に卒業できる見込となる者

４　前項の規定による者は、再試験を願い出るときに、後期登録訂正期間に授業科目を追加登録する意思を示さなければならない。

第 55 条　当該授業への欠席が多い、試験未受験又はリポート未提出等の場合は、再試験を認めないことがある。

第 56 条　再試験を認める科目数は、卒業する年度の履修科目のうち、年間３科目以内とする。

第 57 条　再試験を認める授業科目の成績は、Ｆとする。ただし、当該授業担当者が第 41 条第３項

の 100 点法の目安において 50 点に満たないと評価した授業科目については､再試験を認めない。

第 58 条　再試験の対象となる授業科目は、次のとおりとする。

(1)　前期末に行う再試験

卒業に必要な前期の授業科目

卒業に必要な後期の授業科目の履修条件として指定されている前期の授業科目

(2)　年度末に行う再試験

卒業に必要な後期の授業科目及び通年の授業科目

卒業に必要な集中講義による授業科目

２　次の科目は、再試験の対象とはしない。

学　科　科　目	人文学科	卒業論文、Final Presentation
	国際社会学科	卒業論文
	人間科学科	日本語教育実習、卒業論文
	数理科学科	数学講究、情報理学講究

第 59 条　再試験の成績は、Ｃ又はＦとする。

(学外学修の単位認定)

第 60 条　学則第 15 条の２に基づき、次の単位及び学修について、合わせて 60 単位を超えない範囲で、本学における授業科目の履修により修得したものとみなし、単位を与えることができる。ただし、単位認定については、所定の手続による。

(1)　本学と日本国内の他の大学との協定に基づき、当該大学において履修した授業科目の単位。ただし、次のア及びイの単位認定は、合わせて 16 単位までとする。

ア　武蔵野地域５大学（亜細亜大学、成蹊大学、東京女子大学、日本獣医生命科学大学、武蔵野大学）の単位互換協定に基づき、本学以外の各大学において履修した授業科目の単位

イ　東京外国語大学との単位互換協定に基づき、東京外国語大学において履修した授業科目の単位

ウ　神戸女学院大学との協定に基づき、神戸女学院大学において履修した授業科目の単位

(2)　学則第 27 条の２に定める留学により、外国の大学において履修した授業科目の単位。ただし、単位認定については東京女子大学外国留学に関する規程の定めによる。

(3) 本学が外国の大学とあらかじめ協議の上当該大学において実施する語学研修及び教養講座における学修、並びに本学があらかじめ認めた外国の大学が実施する語学研修における学修。参加者が所定の成績を修めた場合、この学修を次の科目を履修したものとみなし、単位を与えることができる。ただし、この号に定める単位認定は卒業までに各科目 1 回とし単位認定の対象とする語学研修の研修先大学については別に定める。

研修の種類		認定科目及び認定単位数
語学研修	英語研修	外国語科目 第一外国語 選択科目 「Intensive English」 2 単位
	ドイツ語研修	外国語科目 第二外国語 選択科目 「ドイツ語（会話）」 1 単位
	フランス語研修	外国語科目 第二外国語 選択科目 「フランス語（会話）」 1 単位
	スペイン語研修	外国語科目 第二外国語 選択科目 「スペイン語（会話）」 1 単位
	中国語研修	外国語科目 第二外国語 選択科目 「中国語（会話）」 1 単位
	韓国語研修	外国語科目 第二外国語 選択科目 「韓国語（会話）」 1 単位
教養講座	ケンブリッジ教養講座	総合教養科目 選択科目 「海外教養講座Ａ」 2 単位

(4) 他大学又は短期大学を中途退学又は卒業し１年次に入学する者が、本学に入学する前に在学した大学又は短期大学において履修した授業科目の単位。ただし、単位認定については、別の定めにより、入学時に行う。

(5) 文部科学大臣が別に定める技能審査等における成果に係る学修のうち次のもの。ただし、単位認定については、別表第２(技能審査等における成果に係る学修の単位認定)による。

ア 財団法人日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定
イ Educational Testing Service が実施する TOEFL (Test of English as a Foreign Language)
ウ Educational Testing Service が実施する TOEIC (Test of English for International Communication)
エ British Council が実施する IELTS (International English Language Testing System)
オ 財団法人ドイツ語学文学振興会が実施するドイツ語技能検定試験
カ 財団法人フランス語教育振興協会が実施する実用フランス語技能検定試験
キ 財団法人日本スペイン協会が実施するスペイン語技能検定試験
ク 財団法人日本中国語検定協会が実施する中国語検定試験
ケ 財団法人韓国教育財団が実施する韓国語能力試験
コ ハングル能力検定協会が実施する「ハングル」能力検定試験

(6) 本学が外国の大学と協定の上実施するプログラムにおいて本学以外の大学で履修した授業科目の単位。ただし、単位認定については当該大学の認定した単位数とは別に、その実質的履修時間数を考慮し、学則第 11 条の定めにより行う。

2 前項第５号の規定により、入学前の学外学修について単位認定を申告する者は、所定用紙を入学年度の履修科目登録期間開始日の前日までに学務課に提出しなければならない。

3 前項により認定された単位は、入学年度の修得単位とする。

4 第１項第５号の規定により、入学後の学外学修について単位認定を申告する者は、所定用紙を次の期限までに学務課に提出しなければならない。

資格等取得時期	認定願提出期限
前年度の 10 月 1 日から履修科目登録期間開始日の前日までに取得した資格等	履修科目登録期間開始日の前日まで
履修科目登録期間開始日から 9 月 30 日までに取得した資格等	9 月 30 日まで

5　前項の期日が、土曜日、日曜日又は国民の祝日にあたる場合は、その前日を期日とする。

6　第 4 項の規定により認定された単位は、願い出年度の修得単位とする。

7　第 4 項の規定にかかわらず、4 年次学生については、後期の定期試験期間の最終日の翌日から当年度の年度末までは、単位認定を申告することができない。

8　第 1 項第 3 号の規定により認定された単位は、夏期の学修によるものについては願い出年度、春期の学修によるものについては願い出年度の翌年度の修得単位とする。

第 61 条　編入学者又は学士入学者が、本学に入学する前に在学し、入学資格を判定した大学又は短期大学等において履修した授業科目の単位のうち、本学の単位に当てられると認められるものを、本学の単位に換算して数えることができる。ただし、単位認定については別の定めによる。

第５章　進　　級

（進級の時期）

第 62 条　進級の時期は、学年の初めとする。

（進級の条件）

第 63 条　次の学年に進級するには、同一学年を前期から後期の順で２学期間在学し、前期及び後期とも 1 単位以上の授業科目の登録がなければならない。

第 64 条　次の各号に該当し、前条の要件を満たすことができない場合は、進級を許されず、もとの学年に留められる。

(1) 休学した場合

(2) 第 32 条に基づき当該学期のすべての授業科目の登録を取り消した場合

第 65 条　前年度末までに、86 単位（卒業に必要な単位に数えられないものを除く。）以上を修得していない者は、４年次への進級を許されない。

2　前項の規定による 86 単位には、次の授業科目を含めなければならない。

人文学科	哲学専攻	自専攻科目のうち次の 5 科目計 10 単位 哲学入門Ⅰ、哲学入門Ⅱ、哲学基礎演習、2 年次演習(哲学)Ⅰ、 2 年次演習(哲学)Ⅱ
	日本文学専攻	自専攻科目のうち次のいずれか 1 科目 2 単位 3 年次演習(現代日本語)Ⅱ、3 年次演習(日本語史)Ⅱ、 3 年次演習(日本古代文学)Ⅱ、3 年次演習(日本中世文学)Ⅱ、 3 年次演習(日本近世文学)Ⅱ、3 年次演習(日本近現代文学)ＡⅡ、 3 年次演習(日本近現代文学)ＢⅡ、3 年次演習(中国文学)Ⅱ
	英語文学文化専攻	自専攻科目のうち次の 2 科目計 4 単位 Junior Composition Ⅱ、3 年次特殊演習(英語文学文化)Ⅱ
	史学専攻	自専攻科目のうち次の 1 科目 2 単位 3 年次特殊演習(史学)

国際社会学科	国際関係専攻	自専攻科目のうち次の 4 科目計 8 単位 基礎演習(国際関係)、2 年次演習(国際関係)Ⅰ、2 年次演習(国際関係)Ⅱ、3 年次演習(国際関係)Ⅱ
	経済学専攻	自専攻科目のうち次のいずれか 1 科目 2 単位 「3 年次演習(経済学)Ⅰ」又は「3 年次演習(経済学)Ⅱ」
	社会学専攻	自専攻科目のうち次のいずれか 1 科目 2 単位 「3 年次演習(社会学)Ⅰ」又は「3 年次演習(社会学)Ⅱ」
人間科学科	心理学専攻	自専攻科目のうち次の 4 科目計 8 単位 心理学研究法１、一般実験演習ＩＡ、一般実験演習ＩＢ、特殊実験演習 1
	コミュニケーション専攻	次の①②の 2 科目計 4 単位 ① 情報処理科目のうち「情報処理技法(リテラシ)Ⅰ」の 1 科目 2 単位 ② 自専攻科目のうち「3 年次演習(コミュニケーション)Ⅰ」又は「3 年次演習(コミュニケーション)Ⅱ」のいずれか 1 科目 2 単位
	言語科学専攻	自専攻科目のうち次の①②の 3 科目計 4 単位 ①「Writing Skills 1A」及び「Writing Skills 1B」の 2 科目計 2 単位 ②「3 年次演習(言語科学)Ⅰ」又は「3 年次演習(言語科学)Ⅱ」のいずれか 1 科目 2 単位
数理科学科	数学専攻	次の①②の 9 科目計 14 単位 ① 自学科科目のうち次の 8 科目計 12 単位 微分積分学Ⅰ、微分積分学Ⅱ、微分積分学演習Ⅰ、微分積分学演習Ⅱ、線形代数学Ⅰ、線形代数学Ⅱ、線形代数学演習Ⅰ、線形代数学演習Ⅱ ② 自専攻科目のうち「１年次演習(数学)」の 1 科目 2 単位
	情報理学専攻	次の①②の 9 科目計 14 単位 ① 自学科科目のうち次の 8 科目計 12 単位 微分積分学Ⅰ、微分積分学Ⅱ、微分積分学演習Ⅰ、微分積分学演習Ⅱ、線形代数学Ⅰ、線形代数学Ⅱ、線形代数学演習Ⅰ、線形代数学演習Ⅱ ② 自専攻科目のうち「１年次演習(情報理学)」の 1 科目 2 単位

第６章　学科及び専攻の変更

(学科の変更)

第 66 条　学科の変更（以下「転学科」という。）は、選考の上、学年初めに限り許可することがある。

２　転学科は、教授会の審議を経て、学長がその意見を徴し許可する。

第 67 条　願い出時に休学中の者は、転学科を願い出ることができない。

第 68 条　転学科を願い出る者は、所定の期限までに、必要書類を添えて転学科願を提出しなければならない。

２　転学科願は、所定用紙に志望理由を記し、保証人が連署の上、アドバイザー、所属学科の専攻主任及び学科主任の承認印を受けて学務課に提出するものとする。

第 69 条　転学科を願い出る者は、転学科の時期において次の単位数以上を修得していなければならない。ただし、１年次及び２年次で転学科を願い出る者は、転学科の時期において進級する見込の者でなければならない。

(1)　１年次で転学科を願い出る者　　30 単位

(2)　２年次以上で転学科を願い出る者　　62 単位

２　修得単位が前項に定める単位に満たない場合は、転学科の許可は取消される。

第 70 条　転学科後の受入年次については、次のとおりとする。

(1)　１年次で転学科を願い出た者　　２年次

(2)　２年次以上で転学科を願い出た者　　３年次

第 71 条　～　第 75 条　　削除

(専攻の変更)

第 75 条の２　所属学科内における専攻の変更（以下「転専攻」という。）は、選考の上、学年初めに限り許可することがある。

２　転専攻は、教授会の審議を経て、学長がその意見を徴し許可する。

第 75 条の３　願い出時に休学中の者は、転専攻を願い出ることができない。

第 75 条の４　転専攻を願い出る者は、所定の期限までに、必要書類を添えて転専攻願を提出しなければならない。

２　転専攻願は、所定用紙に志望理由を記し、保証人が連署の上、アドバイザー、所属専攻の専攻主任及び学科主任の承認印を受けて学務課に提出するものとする。

第 75 条の５　転専攻を願い出る者は、転専攻の時期において次の単位数以上を修得していなければならない。ただし、１年次及び２年次で転専攻を願い出る者は、転専攻の時期において進級する見込の者でなければならない。

(1)　１年次で転専攻を願い出る者　　30 単位

(2)　２年次以上で転専攻を願い出る者　　62 単位

２　修得単位が前項に定める単位に満たない場合は、転専攻の許可は取消される。

第 75 条の６　転専攻後の受入年次については、次のとおりとする。

(1)　１年次で転専攻を願い出た者　　２年次

(2)　２年次以上で転専攻を願い出た者　　３年次

第７章　卒業論文、Final Presentation、数学講究 及び 情報理学講究

(卒業論文、Final Presentation、数学講究及び情報理学講究の履修)

第 76 条　卒業論文、Final Presentation、数学講究及び情報理学講究は、次のとおり、４年次に履修しなければならない。

人文学科	哲学専攻 日本文学専攻 史学専攻	卒業論文
	英語文学文化専攻	卒業論文又は Final Presentation
国際社会学科		卒業論文
人間科学科		卒業論文
数理科学科	数学専攻	数学講究
	情報理学専攻	情報理学講究

２　卒業論文又は Final Presentation を履修するには、第 27 条に定める履修登録に加え、第 78 条に定める題目の届け出を行わなくてはならない。

第 77 条　前条の規定にかかわらず、４年次の履修登録時に、卒業しない旨の意思表示を行った者については、卒業論文、Final Presentation、数学講究又は情報理学講究の履修登録を認めない。

（卒業論文の題目又はFinal Presentationの題目）

第78条　卒業論文の題目又はFinal Presentationの題目は、所定の期限までに、各専攻に届け出なければならない。

２　卒業論文の題目又はFinal Presentationの題目は、当該専攻で審議承認の上、各学科主任を通じて学務課に届けられるものとする。

３　卒業論文又はFinal Presentationの履修登録を行った者が、卒業論文の題目又はFinal Presentationの題目を届け出ない場合は、卒業論文又はFinal Presentationの履修登録を取消すものとする。

（卒業論文又はPresentation Essay の提出）

第79条　卒業論文又はFinal Presentationにおける Presentation Essayは、所定の期限までに、本人が持参し、学務課に提出しなければならない。

２　卒業論文又はPresentation Essay を提出するには、次の各号に定める形式的要件をすべて満たしていなければならない。

(1) 各専攻により定められた部数であること

(2) 紙媒体を用い、表紙をつけて綴じられていること

(3) 卒業論文又はPresentation Essayの表紙に貼付する所定用紙に、次の項目が記入されていること

ア　題目

イ　学生番号

ウ　氏名

３　卒業論文又はPresentation Essayが、前項に規定する形式的要件を欠くか否かの最終的判断は、教務委員長が行う。

４　卒業論文又はPresentation Essay は、提出後に変更、訂正、追加、削除等を行うことはできない。

第79条の２　天災ほかやむを得ない事由により、前条第１項から第４項の規定を適用することが難しいと教務委員会が判断した場合においては、この限りでない。前条に代わる提出方法、形式的要件、提出後の扱いについては事前に教務委員会で審議し決定する。

第80条　卒業論文を提出した者は、所定の期日に口述試験を受けなければならない。

第81条　Presentation Essay を提出した者は、所定の期日にFinal Presentationを行わなければならない。

第82条　当該年度の卒業が単位の不足により不可能となった場合においても、当該年度に卒業論文又はPresentation Essayを提出し、卒業論文又はFinal Presentationの単位を修得することができる。

第８章　卒　　業

第83条　４年以上在学し、第３条別表第１に定める130単位以上を修得したとき、卒業が認められる。

第84条　４年以上在学し、前期末に別表第１に定める130単位（以下「卒業に必要な単位」という。）を満たした場合は、前期末において卒業が認められる。

2　前期末卒業の対象となる者は、次の各号に該当する者とする。

(1) 卒業に必要な単位を前期科目の単位修得で満たすことができる者

(2) 前年度に卒業論文又はFinal Presentationを履修し不合格となった者で、卒業に必要な単位を卒業論文又はFinal Presentationの単位修得で満たすことができる者

(3) 前年度に卒業論文又はFinal Presentationを履修し不合格となった者で、卒業に必要な単位を卒業論文又はFinal Presentationの単位修得と前期科目の単位修得とで満たすことができる者

3　前期末に卒業しようとする者は、学年始めの履修科目登録期間に、所定の手続により、前期末に卒業する旨の申告を行わなくてはならない。

4　前項に定める申告を行っていない者については、前期末において卒業に必要な単位を満たした場合も、前期末に卒業することはできない。

第85条　2年次に編入学又は学士入学した者については、第83条及び第84条における「4年以上」を「3年以上」と読み替える。ただし、学士入学した者の卒業所要単位は、別の定めによる。

2　3年次に編入学又は学士入学した者については、第83条及び第84条における「4年以上」を「2年以上」と読み替える。ただし、学士入学した者の卒業所要単位は、別の定めによる。

第9章　雑　　則

（規程の改廃）

第86条　この規程の改廃は、教授会の審議を経て、学長がその意見を徴し決定する。

第87条　この規程が改正されたときは、直ちに学生に告示しなければならない。

附　則（2003年1月8日制定）

1　この規程は、2003年4月1日から施行する。

2　この規程は、2003年度以降に入学した者に適用する。

3　略

4　略

附　則　　略

附　則（2021年3月22日改正）

この規程は、2021年4月1日から施行する。

別表第１（第３条関係）　**卒業に必要な最低単位数〔2014･2015･2016･2017 年度入学者に適用〕**

合計 130 単位

全学共通カリキュラム

リベラル・スタディーズ

(1)総合教養科目　**計 18 単位**

以下の①②の 10 科目計 18 単位
（「演習」及び「海外教養講座」の科目の単位は、この必修 18 単位に含めることができない。）

①「女性の生きる力」、「人間と自然科学」、「人間自身を知る」、「人間の知的生産」、「人間社会の仕組みと問題」の 5 領域からそれぞれ必ず各1科目 2 単位を含め、8 科目計 16 単位

ただし、哲学専攻、日本文学専攻、社会学専攻、心理学専攻、コミュニケーション専攻の学生については、下表に示す授業科目の単位を、①の必修 16 単位に含めることはできるが、当該領域の必修 2 単位に充当することはできない。

学科･専攻		授業科目	領域
人文学科	哲学専攻	現代人の哲学	人間自身を知る
	日本文学専攻	日本の文学	人間の知的生産
国際社会学科	社会学専攻	社会学と現代社会	人間社会の仕組みと問題
人間科学科	心理学専攻	こころの科学 こころと社会 こどものこころ	人間自身を知る
	コミュニケーション専攻	統計のしくみ	人間社会の仕組みと問題

②「女性のウェルネス」領域の「女性のウェルネス･身体運動Ⅰ」及び「女性のウェルネス･身体運動Ⅱ」の 2 科目計 2 単位

(2) キリスト教学科目　**計 6 単位**

「キリスト教学Ⅰ(入門Ⅰ)」、「キリスト教学Ⅰ(入門Ⅱ)」2 科目計 4 単位　及び
「キリスト教学ⅡＡ～ⅡＮ」の中からいずれか 1 科目 2 単位

アカデミック・スキル科目

(3) 外国語科目　**計 12 単位**

第一外国語･･･ 英語 1 年次必修 6 科目計 6 単位 及び 2 年次必修 2 科目計 2 単位
第二外国語･･･「ドイツ語初級」、「フランス語初級」、「スペイン語初級」、
「中国語初級」、「韓国語初級」の中からいずれか 1 科目 4 単位

(4) 情報処理科目　「情報処理技法（リテラシ）Ⅰ」　**2 単位**

(5) 学科科目(自学科)　必修科目、選択必修科目、選択科目合わせて

人文学科	**64 単位**	自学科科目 64 単位には、以下の①②の科目の計 54 単位を含めなければならない。 ①「人文学入門」2 単位、「人文学基礎演習」2 単位、「卒業論文」又は「Final Presentation」のいずれか 1 科目 8 単位の 3 科目　計 12 単位 ②自専攻科目（別表第 1 の 2 の区分による）　計 42 単位
国際社会学科	**64 単位**	自学科科目 64 単位には、以下の①②の科目の計 54 単位を含めなければならない。 ①「国際社会論」2 単位、「国際社会基礎演習」2 単位、「卒業論文」8 単位の 3 科目　計 12 単位 ②自専攻科目（別表第 1 の 2 の区分による）　計 42 単位
人間科学科	**64 単位**	自学科科目 64 単位には、以下の①②の科目の計 54 単位を含めなければならない。 ①「人間科学概論Ⅰ」2 単位、「人間科学概論ⅡA、ⅡB、ⅡC」の中からいずれか 1 科目 2 単位、「卒業論文」8 単位の 3 科目計 12 単位 ②自専攻科目（別表第 1 の 2 の区分による）　計 42 単位
数理科学科	**72 単位**	自学科科目 72 単位には、以下の①②の科目の計 40 単位を含めなければならない。 ①「微分積分学Ⅰ」2 単位、「微分積分学Ⅱ」2 単位、「微分積分学演習Ⅰ」1 単位、「微分積分学演習Ⅱ」1 単位、「線形代数学Ⅰ」2 単位、「線形代数学Ⅱ」2 単位、「線形代数学演習Ⅰ」1 単位、「線形代数学演習Ⅱ」1 単位の 8 科目計 12 単位 ②自専攻科目（別表第 1 の 2 の区分による）　計 28 単位

(6) 自由選択科目

人文学科	**28 単位**	自由選択科目の単位として数えられるものは、下記の科目の単位である。 ただし、上記(1)～(5)として修得する単位数は含めない。 ① 総合教養科目　② キリスト教学科目　③ 外国語科目 ④ 日本語科目　⑤ 情報処理科目　⑥ 自学科の学科科目 ⑦ 他学科の学科科目　⑧ 教職特設科目 ⑨ 教職課程科目のうち次の科目 「教職論」、「教育原論」、「教育心理学」、「教育社会学」、「教育課程・教育方法論」、「特別支援教育と社会福祉」 ⑩ 学芸員課程科目のうち次の科目 「博物館概論」、「博物館資料論」、「博物館経営論」、「博物館資料保存論」、「博物館展示論」、「博物館教育論」、「生涯学習論」、「博物館情報・メディア論」
国際社会学科	**28 単位**	
人間科学科	**28 単位**	
数理科学科	**20 単位**	

注１　上記の単位数を満たしても、所属学科の定める必修条件を満たさなければ、卒業できない。
２　外国人正規課程留学生は、卒業に必要な単位数の一部を次のとおり満たすことができる。
①総合教養科目の下記領域の単位は、それぞれ右欄の外国人留学生特別科目の単位をもって代えることができる。

領　　域	外国人留学生特別科目
人間自身を知る　　2 単位	「日本事情Ｃ」 2 単位
人間の知的生産　　2 単位	「日本事情Ｂ」 2 単位
人間の知的生産　　2 単位	「日本事情Ｄ」 2 単位
人間社会の仕組みと問題　　2 単位	「日本事情Ａ」 2 単位

②外国語科目のうち第一外国語の必修 8 単位は、次の科目の単位をもって代えることができる。
外国人留学生特別科目「日本語Ⅰ(入門)」及び「日本語Ⅱ(応用)」の 2 科目計 8 単位
③外国語科目のうち第二外国語の必修 4 単位は、次のいずれかの単位をもって代えることができる。
外国人留学生特別科目「英語初級Ⅰ」及び「英語初級Ⅱ」の 2 科目計 4 単位
又は、第一外国語の必修 8 単位のうち、いずれか指定の 4 科目計 4 単位

別表第１の２（第３条関係）　**学科及び専攻の履修要件〔2014 年度以降入学者に適用〕**

⇒「教育課程(6)学科科目」参照

別表第２（第 60 条第１項第５号関係）

技能審査等における成果に係る学修の単位認定　〔2013 年度以降入学者に適用〕

（１）第一外国語の単位認定

技能審査等の種類	基　準		認定科目及び認定単位数	
			入学前に資格を取得した場合	入学後に資格を取得した場合
実用英語技能検定	１級		第一外国語必修科目８科目８単位 Communication Skills A Communication Skills B Discussion Skills A Discussion Skills B Reading ⅠA Reading ⅠB Reading ⅡA Reading ⅡB 入学時の前期履修登録期間開始日の前日に申請すること	第一外国語必修科目８科目８単位のうち、未修得の単位 Communication Skills A Communication Skills B Discussion Skills A Discussion Skills B Reading ⅠA Reading ⅠB Reading ⅡA Reading ⅡB 資格取得直後の前期履修登録期間開始日の前日又は９月 30 日までに申請すること（土曜日、日曜日又は国民の祝日にあたる場合は、その前日とする。）
TOEFL	(PBT)	600 以上		
	(iBT)	100 以上		
TOEIC	850 以上			
IELTS(アカデミック・モジュール)	7.0 以上			
実用英語技能検定	準１級		第一外国語必修科目のうち、１年次必修の次の４科目４単位 Communication Skills A Communication Skills B Discussion Skills A Discussion Skills B 入学時の前期履修登録期間開始日の前日に申請すること	次の第一外国語必修科目４科目４単位のうち、未修得の単位 Communication Skills A Communication Skills B Discussion Skills A Discussion Skills B 資格取得直後の前期履修登録期間開始日の前日又は９月 30 日までに申請すること（土曜日、日曜日又は国民の祝日にあたる場合は、その前日とする。）
TOEFL	(PBT)	540 以上 600 未満		
	(iBT)	76 以上 100 未満		
TOEIC	660 以上 850 未満			
IELTS(アカデミック・モジュール)	5.5 以上 7.0 未満			

注　TOEFL iBT テストは Test Data スコアのみを認定の対象とします。 My Best™ は認定の対象としません。

（２）第二外国語の単位認定

外国語	技能審査等の種類	基準	認定科目及び認定単位数	
			入学前に資格を取得した場合	入学後に資格を取得した場合
ドイツ語	ドイツ語技能検定試験	３級	該当言語の初級４単位 ドイツ語初級 フランス語初級 スペイン語初級 中国語初級 韓国語初級 入学時の前期履修登録期間開始日の前日に申請すること	該当言語の初級４単位。ただし、単位を未修得の場合に限り認定する。 ドイツ語初級 フランス語初級 スペイン語初級 中国語初級 韓国語初級 資格取得直後の前期履修登録期間開始日の前日又は９月 30 日までに申請すること（土曜日、日曜日又は国民の祝日にあたる場合は、その前日とする。）
フランス語	実用フランス語技能検定試験	３級		
スペイン語	スペイン語技能検定試験	４級		
中 国 語	中国語検定試験	３級		
韓 国 語	韓国語能力試験	２級		
	「ハングル」能力検定試験	４級		

注　編入学者及び学士入学者のうち次の者については、上記単位認定の対象とはしない。
①２年次に編入学又は学士入学した者
②３年次に編入学した者で、第 61 条により第二外国語必修４単位を認定された者
③３年次に学士入学した者

東京女子大学試験における不正行為及びその懲戒に関する規程

（2003 年 1 月 8 日制定）

第１章　総　則

（趣　旨）

第１条　この規程は、東京女子大学学則（以下「学則」という。）第 49 条に基づき、東京女子大学学生懲戒規程第４条第１項第４号に掲げる試験において不正行為を行った者の懲戒に関する事項を定める。

第２章　不正行為の対象

（不正行為の対象となる試験）

第２条　学則第 14 条に定めるすべての試験を対象とする。

（不正行為に該当する行為）

第３条　次の各号に該当する行為は、不正行為とする。

(1)　他人に代わり受験すること又は他人を代わりに受験させること。

(2)　他人の答案を見ること又は他人に答案を見せること。

(3)　持ち込みを許可されていない所持品を持ち込むこと。

(4)　参照を許可されていない教科書、参考書、ノート、その他を参照すること。

(5)　所持品、机、身体、その他に問題に関する内容を書き込み、それを参照できる状態で受験すること。

(6)　口頭、動作、その他の手段による解答の伝達又は受信

(7)　持ち込みの許可、不許可にかかわらず、試験場において教科書、参考書、ノート、その他を貸借すること。

(8)　試験監督者の指示に反する行為を行うこと。

(9)　その他試験監督が不正行為と現認した行為

(10) 卒業論文、Presentation Essay、リポート等における剽窃

(11) その他上記に類する行為

第３章　不正行為に対する懲戒処分等

（懲戒処分内容の決定）

第４条　懲戒処分内容については、教務委員会及び学生委員会の合同委員会の議並びに教授会の議を経て学長が決定する。

（懲戒処分内容）

第５条　不正行為を行った者の懲戒は、訓戒、停学及び退学の３種とする。

２　不正行為を再度行った場合は、退学とする。

第６条　不正行為が行われた授業科目の成績評価を「X（評価不能）」とする。

２　不正行為を行った者は、二度と不正行為を繰り返さない旨の誓約書を学長に提出しなければならない。

３　不正行為を行った者の保証人に処分を通知するものとする。

４　懲戒により「停学」及び「退学」となった場合は、原簿（卒業者成績簿）に記録する。

（懲戒の公示）

第７条　懲戒は、学長名で公示するものとする。

第４章　雑　則

（規程の改廃）

第８条　　この規程の改廃は、教授会の審議を経て、学長がその意見を徴し決定する。

第９条　この規程が改正されたときは、直ちに学生に告示しなければならない。

附　則（2003 年 1 月 8 日制定）

１　この規程は、2003 年 4 月 1 日から施行する。

２　この規程は、全学生に適用する。

附　則（2009 年 3 月 3 日改正）

この規程は、2009 年 4 月 1 日から施行する。

附　則（2015 年 3 月 11 日改正）

この規程は、2015 年 4 月 1 日から施行する。

教　育　課　程

〔2014・2015・2016・2017 年度入学者に適用〕

表 示 の 説 明	
授業科目 コード	授業科目ごとに付された 2 桁の記号＋3 桁の数字 授業時間割には、授業ごとに付された「時間割番号」が記載されている。
授 業 科 目	正式な授業科目名が教育課程に示されている。 （授業時間割その他では省略した名称を用いる場合がある。） **授業科目名の記号･番号の見方** ○○○○Ａ、○○○○Ｂ ： 内容の区別を示す。（履修の順序は定めない。） ○○○○Ⅰ、○○○○Ⅱ ： ゆるやかな段階履修を示す。 （Ⅰが前期、Ⅱが後期に開講されている場合には、続けて履修することが望ましい。） ○○○○１、○○○○２ ： 段階履修を示す。 （２を履修するには、１の単位修得が前提条件）
授 業 期 間 （15 週単位）	「１」‥‥前期または後期の１学期間の授業を示す。 「２」‥‥通年の授業を示す。
毎週授業時間	「２」(2 時間)は、毎週１コマ(90 分)の授業を示す。（「４」は毎週２コマ）
単　位　数	その授業科目を履修し試験に合格した場合、与えられる単位数 （「東京女子大学学則」第 11 条参照）
必修･ 選択必修・ 選択の別	「必修」‥‥‥卒業までに必ず単位を修得しなければならない必修科目 「選択必修」‥決められた範囲の授業科目の中から選択して必ず単位修得しなければならない科目 「選択」‥‥‥各自の学習計画により選択履修する科目。卒業に必要な 130 単位の中に含まれる。 学科科目については、その学科に所属する学生にとっての必修科目、選択必修科目、選択科目の別を示す。 教職課程、学芸員課程については、資格を取得するための必修科目、選択必修科目の別を示す。
専攻の区分	その科目を設置している専攻を示す。
専 攻 指 定	指定された専攻の学生のみが履修できることを示す。他専攻の学生は履修できない。
履 修 年 次	必修科目、選択必修科目･･･履修しなければならない年次を示す。 選択科目･･･履修することが望ましい年次を示す。 いずれも指定年次以上の学生は履修することができる。
備　　考	クラス数、通年科目、開講計画(隔年開講等)等（開講計画は変更される場合がある。）

◆日本語教員養成課程・キャリア･イングリッシュ課程・副専攻の教育課程は、「Ⅸ 日本語教員養成課程」・「Ｘキャリア･イングリッシュ課程」・「ＸＩ 副専攻」を参照

(1)総合教養科目 〔2013・2014・2015・2016・2017年度入学者に適用〕

注1 総合教養科目は、以下の①②の10科目計18単位を必修とする。
①「女性の生きる力」、「人間と自然科学」、「人間自身を知る」、「人間の知的生産」、「人間社会の仕組みと問題」の5領域からそれぞれ必ず各1科目2単位を含め8科目計16単位(「女性のウェルネス」「演習」「海外教養講座」はこの16単位には含まない)。
ただし、哲学専攻、日本文学専攻、社会学専攻、心理学専攻、コミュニケーション専攻の学生については、下表に示す授業科目の単位を、①の必修16単位に含めることはできるが、当該領域の必修2単位に充当することはできない。

学科・専攻		授業科目	領域
人文学科	哲学専攻	現代人の哲学	人間自身を知る
	日本文学専攻	日本の文学	人間の知的生産
国際社会学科	社会学専攻	社会学と現代社会	人間社会の仕組みと問題
人間科学科	心理学専攻	こころの科学 こころと社会 こどものこころ	人間自身を知る
	コミュニケーション専攻	統計のしくみ	人間社会の仕組みと問題

②「女性のウェルネス」領域の「女性のウェルネス・身体運動Ⅰ」及び「女性のウェルネス・身体運動Ⅱ」の2科目計2単位

2 外国人正規課程留学生は、外国人留学生特別科目のうち次の科目の単位を、下記のとおり総合教養科目の各領域の単位に代えることができる。
「日本事情A」2単位 → 「人間社会の仕組みと問題」領域の2単位
「日本事情B」2単位 → 「人間の知的生産」領域の2単位
「日本事情C」2単位 → 「人間自身を知る」領域の2単位
「日本事情D」2単位 → 「人間の知的生産」領域の2単位

3 「演習」のうち＊印の科目を履修するには、所定のキャリア・イングリッシュ課程登録を行っていなければならない。

4 「Critical Thinking演習」、「発話・パフォーマンス演習」を履修するには、以下の科目の単位を修得していなければならない。
第一外国語(英語)1年次必修の6科目計6単位

5 「討論演習1」を履修するには、原則として以下の科目の単位を修得していなければならない。
第一外国語(英語)1年次及び2年次必修科目、「Critical Thinking演習」、「発話・パフォーマンス演習」の10科目計12単位

6 「討論演習2」を履修するには、原則として以下の科目の単位を修得していなければならない。
第一外国語(英語)1年次及び2年次必修科目、「Critical Thinking演習」、「発話・パフォーマンス演習」、「討論演習1」の11科目計14単位

7 「トータルプレゼンテーション演習」を履修するには、以下の科目の単位を修得していなければならない。
第一外国語(英語)1年次及び2年次必修科目、「Critical Thinking演習」、「発話・パフォーマンス演習」、「討論演習1」、「討論演習2」の12科目計16単位

※今後開講しない

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別		履修年次	備考
	女性の生きる力							
SK101	女性学・ジェンダーを学ぶ	1	2	2	選択必修	2単位必修	1・2・3・4	2ｸﾗｽ
SK102	女性とジェンダーの歴史	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK103	キャリアデザインを描く	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK104	共生社会とジェンダー	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	ﾁｪｰﾝﾚｸﾁｬｰ※
SK105	コミュニティ形成とジェンダー	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK106	国際協力とジェンダー	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK107	国際社会と女性の人権	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK108	現代女性と法	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	※
SK109	現代の家族とジェンダー	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK110	女性のウェルビーイング	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK111	女性と福祉	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK112	女性と表現	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK120	女性の起業	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	履修年次	備　考
	人間と自然科学						
SK201	自然科学のあゆみ	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK202	現代の科学と技術	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK203	くらしの中の物質	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK204	エネルギーと人類	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK205	宇宙の科学	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK206	地球の科学	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK207	地球環境の科学	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK208	自然環境と人間社会	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK209	動物と環境	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK210	植物と環境	1	2	2	選択必修 2単位必修	1・2・3・4	
SK211	生命と医療の科学	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK212	人類の誕生と進化	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK213	脳の科学	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK214	遺伝の科学	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK215	数学の世界	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK216	情報の科学	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK217	代数と幾何の基礎	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK218	代数と幾何の考え方とその応用	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK219	微分と積分の基礎	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK220	微分と積分の考え方とその応用	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK221	確率統計の基礎	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
	人間自身を知る						
SK301	こころの科学	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	3ｸﾗｽ
SK302	こころと社会	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK303	こどものこころ	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK304	こころの健康	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK305	こころの進化	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK306	思考と論理	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK307	科学技術と倫理	1	2	2	選択必修 2単位必修	1・2・3・4	
SK308	現代人の哲学	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK309	西洋の哲学のあゆみ	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK310	東洋の哲学のあゆみ	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK311	比較思想	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK312	宗教学	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK313	日本宗教史	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK314	宗教と現代社会	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
	人間の知的生産						
SK401	ことばの世界	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	2ｸﾗｽ
SK402	日本の文学	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK403	児童文学	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK404	比較文学の視点	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	
SK405	比較文学の方法	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	※
SK406	比較文化の視野	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	2ｸﾗｽ ※
SK407	比較文化史	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	※
SK408	比較文化の方法と理論	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	※
SK409	比較文化	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	ﾁｪｰﾝﾚｸﾁｬｰ
SK410	宗教音楽	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	2ｸﾗｽ
SK411	音楽芸術	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	2ｸﾗｽ
SK412	音楽史	1	2	2	選択必修	1・2・3・4	2ｸﾗｽ

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別		履修年次	備　考
SK413	美術論	1	2	2	選択必修	2単位必修	1・2・3・4	①と②を交互に開講
SK414	映像論	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	①「美術論」「映像論」
SK415	舞台芸術論	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	②「舞台芸術論」
SK416	日本文化史	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK417	日本の古典芸能	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK418	世界の地域と民族	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK419	ヨーロッパの歴史と文化	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK420	アメリカの歴史と文化	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK421	ラテンアメリカの歴史と文化	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK422	アジアの歴史と文化	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK423	民俗学	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK424	世界史の見方	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK425	現代史の諸相	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK426	アーカイブの世界	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
	人間社会の仕組みと問題							
SK501	日本国憲法	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	3ｸﾗｽ
SK502	公共政策と法	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK503	市民社会と法	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK504	国際社会と人権	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK505	自治と行政	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK506	社会学と現代社会	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK507	現代社会と社会問題	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	※
SK508	地域社会論	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK509	社会保障と社会福祉	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK510	情報と社会	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK511	現代社会と教育	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK512	日本政治外交史	1	2	2	選択必修	2単位必修	1・2・3・4	
SK513	国際社会と日本	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK514	現代世界の構造と力学	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	※
SK515	平和学	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK516	ヨーロッパの比較政治	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	交互に開講
SK517	アジアの比較政治	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK518	日本の産業と企業	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK519	日本経済のしくみ	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK520	グローバル経済のしくみ	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	交互に開講
SK521	アジアの経済事情	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK522	国際金融と貿易	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK523	統計のしくみ	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK524	統計分析を学ぶ	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	
SK530	エネルギー産業と国民生活	1	2	2	選択必修		1・2・3・4	※
	女性のウェルネス							
SK601	女性のウェルネス・身体運動Ⅰ	1	2	1	必修		1	27ｸﾗｽ
SK602	女性のウェルネス・身体運動Ⅱ	1	2	1	必修		1	27ｸﾗｽ
	講義							
SK611	からだの科学	1	2	2	選択		1・2・3・4	
SK612	発育と発達	1	2	2	選択		1・2・3・4	
SK613	栄養と健康	1	2	2	選択		1・2・3・4	
SK614	現代社会と身体	1	2	2	選択		1・2・3・4	
SK615	女性のスポーツ医学	1	2	2	選択		1・2・3・4	※
SK616	女性の健康科学	1	2	2	選択		1・2・3・4	

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	履修年次	備　考
SK617	性と生命(セクソロジー)	1	2	2	選択	1・2・3・4	
SK618	女性の心身コンディショニング	1	2	2	選択	2・3・4	
	実習						
SK621	スポーツA	1	2	1	選択	2・3・4	
SK622	スポーツB	1	2	1	選択	2・3・4	
SK623	スポーツC	1	2	1	選択	2・3・4	
SK624	スポーツD	1	2	1	選択	2・3・4	
SK625	フィジカルエクササイズA	1	2	1	選択	2・3・4	2ｸﾗｽ
SK626	フィジカルエクササイズB	1	2	1	選択	2・3・4	2ｸﾗｽ
SK627	フィジカルエクササイズC	1	2	1	選択	2・3・4	
SK628	身体表現A	1	2	1	選択	2・3・4	2019年度以降は「身体表現C」と交互に開講
SK629	身体表現B	1	2	1	選択	2・3・4	
SK630	身体表現C	1	2	1	選択	2・3・4	2019年度以降は「身体表現A」と交互に開講
	演習						
SK706	総合教養演習(女性の生きる力)A	1	2	2	選択	2・3・4	
SK707	総合教養演習(女性の生きる力)B	1	2	2	選択	2・3・4	※
SK708	総合教養演習(女性の生きる力)C	1	2	2	選択	2・3・4	
SK702	総合教養演習(人間と自然科学)	1	2	2	選択	2・3・4	
SK703	総合教養演習(人間自身を知る)	1	2	2	選択	2・3・4	
SK704	総合教養演習(人間の知的生産)	1	2	2	選択	2・3・4	
SK705	総合教養演習(人間社会の仕組みと問題)	1	2	2	選択	2・3・4	
SK711	キリスト教学副専攻演習	1	2	2	選択	2・3・4	※
SK712	女性学・ジェンダー副専攻演習	1	2	2	選択	2・3・4	※
SK713	比較文化副専攻演習	1	2	2	選択	2・3・4	※
	＜以下の演習5科目はｷｬﾘｱ･ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭ課程登録者のみ履修できる＞						
SK721	Critical Thinking演習*	1	2	2	選択	2	2ｸﾗｽ ※
SK722	発話・パフォーマンス演習*	1	2	2	選択	2	2ｸﾗｽ ※
SK723	討論演習1*	1	2	2	選択	3	2ｸﾗｽ ※
SK724	討論演習2*	1	2	2	選択	3	2ｸﾗｽ ※
SK725	トータルプレゼンテーション演習*	2	2	4	選択	4	通年科目 ※
	海外教養講座						
SK801	海外教養講座A	2	2	2	選択	2・3・4	本学の実施する海外研修の成果により単位認定　通年科目

総合教養科目の教育課程一部改正に伴い、2014年度、2015年度に総合教養科目「総合教養演習(女性の生きる力)」の単位を修得した者の単位を下記のとおり読み替える。

記

2014年度に修得した
SK701「総合教養演習(女性の生きる力)」(2単位)の単位は、
(担当者:棚村惠子先生)

SK706「総合教養演習(女性の生きる力)A」(2単位)の単位とする。

2015年度に修得した
SK701A「総合教養演習 (女性の生きる力)」(2単位)の単位は、
(担当者:岡村清子先生)

SK706「総合教養演習(女性の生きる力)A」(2単位)の単位とする。

SK701C「総合教養演習 (女性の生きる力)」(2単位)の単位は、
(担当者:黒川修司先生、宍戸恒信先生、古沢希代子先生)

SK707「総合教養演習(女性の生きる力)B」(2単位)の単位とする。

以上

(2) キリスト教学科目〔2013・2014・2015・2016・2017年度入学者に適用〕

※今後開講しない

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	履修年次	備　考
XX501	キリスト教学Ⅰ(入門Ⅰ)	1	2	2	必修	1	10ｸﾗｽ
XX502	キリスト教学Ⅰ(入門Ⅱ)	1	2	2	必修	1	10ｸﾗｽ
XX601	キリスト教学ⅡA(旧約聖書の世界)	1	2	2	選択必修	2・3・4	
XX602	キリスト教学ⅡB(新約聖書の世界)	1	2	2	選択必修	2・3・4	
XX603	キリスト教学ⅡC(キリスト教と女性)	1	2	2	選択必修	2・3・4	
XX604	キリスト教学ⅡD(キリスト教の歴史)	1	2	2	選択必修	2・3・4	
XX605	キリスト教学ⅡE(日本のキリスト教)	1	2	2	選択必修	2・3・4	
XX606	キリスト教学ⅡF(世界のキリスト教)	1	2	2	選択必修	2・3・4	
XX607	キリスト教学ⅡG(キリスト教と社会)	1	2	2	選択必修	2・3・4	
XX608	キリスト教学ⅡH(キリスト教と現代の宗教事情)	1	2	2	選択必修	2・3・4	
XX609	キリスト教学ⅡJ(キリスト教と倫理)	1	2	2	選択必修	2・3・4	
XX610	キリスト教学ⅡK(キリスト教の思想)	1	2	2	選択必修	2・3・4	
XX611	キリスト教学ⅡL(キリスト教と科学)	1	2	2	選択必修	2・3・4	※
XX612	キリスト教学ⅡM(キリスト教と芸術)	1	2	2	選択必修	2・3・4	交互に開講
XX613	キリスト教学ⅡN(キリスト教と文学)	1	2	2	選択必修	2・3・4	
XX701	キリスト教学ⅢA(聖書と文化)	1	2	2	選択	2・3・4	2ｸﾗｽ
XX702	キリスト教学ⅢB(ｷﾘｽﾄ教の歴史と文化)	1	2	2	選択	2・3・4	
XX703	キリスト教学ⅢC(ｷﾘｽﾄ教の思想と文化)	1	2	2	選択	2・3・4	

注1 「キリスト教学Ⅲ」の各科目は、「キリスト教学Ⅰ(入門Ⅰ)」、「キリスト教学Ⅰ(入門Ⅱ)」及び「キリスト教学Ⅱ」を履修した者が履修することができる。

2 必修単位を超えて修得した「キリスト教学Ⅱ」の単位は、自由選択科目の単位となる。

(3) 外 国 語 科 目〔2013・2014・2015・2016・2017年度入学者に適用〕

ア. 第 一 外 国 語

※今後開講しない

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	履修年次	備　考
FF151	Communication Skills A	1	2	1	必修	1	40ｸﾗｽ
FF152	Communication Skills B	1	2	1	必修	1	40ｸﾗｽ
FF153	Discussion Skills A	1	2	1	必修	1	40ｸﾗｽ
FF154	Discussion Skills B	1	2	1	必修	1	40ｸﾗｽ
FF155	Reading ⅠA	1	2	1	必修	1	40ｸﾗｽ
FF156	Reading ⅠB	1	2	1	必修	1	40ｸﾗｽ
FF157	ReadingⅡA	1	2	1	必修	2	40ｸﾗｽ
FF158	ReadingⅡB	1	2	1	必修	2	40ｸﾗｽ
FF161	Translation A	1	2	1	選択	2・3・4	2ｸﾗｽ
FF162	Translation B	1	2	1	選択	2・3・4	2ｸﾗｽ
FF163	Critical Reading and Discussion A	1	2	1	選択	2・3・4	3ｸﾗｽ
FF164	Critical Reading and Discussion B	1	2	1	選択	2・3・4	3ｸﾗｽ
FF165	Listening and Presentation A	1	2	1	選択	2・3・4	3ｸﾗｽ
FF166	Listening and Presentation B	1	2	1	選択	2・3・4	3ｸﾗｽ
FF167	Academic Writing A	1	2	1	選択	2・3・4	3ｸﾗｽ
FF168	Academic Writing B	1	2	1	選択	2・3・4	3ｸﾗｽ
FF169	English through Drama	1	2	1	選択	2・3・4	
FF170	Basic Communicative English	1	4	2	選択	1	週2ｺﾏ 4ｸﾗｽ ※
FF171	Speaking Skills A	1	2	1	選択	2・3・4	4ｸﾗｽ
FF172	Speaking Skills B	1	2	1	選択	2・3・4	4ｸﾗｽ
FF173	Journalistic English A	1	2	1	選択	2・3・4	2ｸﾗｽ
FF174	Journalistic English B	1	2	1	選択	2・3・4	2ｸﾗｽ
FF175	Intensive English	2	2	2	選択	1・2・3・4	本学の実施する海外語学研修(英語)及び本学があらかじめ認めた外国の大学が実施する語学研修(英語)の成果により単位認定通年科目
FF176	TOEIC講座	1	2	1	選択	2・3・4	6ｸﾗｽ
FF177	TOEFL講座	1	2	1	選択	2・3・4	4ｸﾗｽ
FF178	英語特別プログラム	2	2	2	選択	2・3・4	通年科目 2ｸﾗｽ

注1　2年次、3年次に「ReadingⅡA」を履修するには、「Reading ⅠA」又は「Reading ⅠB」を1単位修得していなければならない。

2　2年次、3年次に「ReadingⅡB」を履修するには、「Reading ⅠA」又は「Reading ⅠB」を1単位修得していなければならない。

3　「Basic Communicative English」は、入学時に実施するプレイスメントテストの結果に基づき、指示のあった者を履修対象とする。

4　本学に入学する前に在学した大学又は短期大学において修得した単位の認定により第一外国語の1年次必修6単位をすべて認定された者は、「Reading ⅡA」及び「Reading ⅡB」の2科目計2単位を1年次に履修しなければならない。

5　大学以外の教育施設等における知識及び技能審査(実用英語技能検定、TOEFL、TOEIC、IELTS)の成果に係る学修により第一外国語の必修 8単位のうち4単位以上を認定された者は、履修年次が2年次以上の選択科目を在籍する年次にかかわらず履修することができる。

6　外国人正規課程留学生は、外国人留学生特別科目のうち「日本語Ⅰ(入門)」及び「日本語Ⅱ(応用)」の2科目計8単位をもって、第一外国語の必修8単位に代えることができる。

イ. 第 二 外 国 語

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	履修年次	備　考
FF245	ドイツ語初級	2	4	4	選択必修	1	週2コマ 6クラス 通年科目
FF246	フランス語初級	2	4	4	選択必修	1	週2コマ 7クラス 通年科目
FF247	スペイン語初級	2	4	4	選択必修・4単位必修	1	週2コマ 11クラス 通年科目
FF248	中国語初級	2	4	4	選択必修	1	週2コマ 12クラス 通年科目
FF249	韓国語初級	2	4	4	選択必修	1	週2コマ 8クラス 通年科目
FF251	ドイツ語(読解)A	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期
FF252	ドイツ語(読解)B	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期
FF253	ドイツ語(作文と文法)	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期 10クラス
FF254	ドイツ語(会話)	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期
FF261	フランス語(読解)A	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期
FF262	フランス語(読解)B	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期
FF263	フランス語(作文と文法)	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期 12クラス
FF264	フランス語(会話)	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期
FF271	スペイン語(読解)A	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期
FF272	スペイン語(読解)B	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期
FF273	スペイン語(作文と文法)	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期 10クラス
FF274	スペイン語(会話)	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期
FF281	中国語(読解)A	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期
FF282	中国語(読解)B	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期
FF283	中国語(作文と文法)	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期 16クラス
FF284	中国語(会話)	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期
FF291	韓国語(読解)A	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期
FF292	韓国語(読解)B	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期
FF293	韓国語(作文と文法)	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期 10クラス
FF294	韓国語(会話)	1	2	1	選択	2・3・4	前期・後期

注1　ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、韓国語の各読解A、読解B、作文と文法、会話を履修するには、同じ言語の初級4単位を修得していなければならない。

2　ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、韓国語の各読解A、読解B、作文と文法、会話は、同一授業科目を重ねて履修することができる。

3　ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、韓国語の各初級は、第二外国語の必修科目として履修する以外に、第三、第四、第五、第六の外国語として2年次から履修することができる。ただし、本学入学時に第二外国語の必修4単位を認定された者は、1年次から履修することができる。

4　本学に入学する前に在学した大学又は短期大学において修得した単位の認定により第二外国語の必修4単位を認定された者は、認定された言語の読解A、読解B、作文と文法、会話を在籍する年次にかかわらず履修することができる。

5　大学以外の教育施設等における知識及び技能審査(ドイツ語技能検定試験、実用フランス語技能検定試験、スペイン語技能検定試験、中国語検定試験、韓国語能力試験、「ハングル」能力検定試験)の成果に係る学修により第二外国語の初級4単位を認定された者は、認定された言語の読解A、読解B、作文と文法、会話を在籍する年次にかかわらず履修することができる。

6　第二外国語の必修科目として履修する以外の言語について一定の条件を満たすと認められた者は、注1に定める読解A、読解B、作文と文法、会話の履修条件及び在籍する年次にかかわらず、当該言語の読解A、読解B、作文と文法、会話を履修することができる。

7　外国人正規課程留学生は、次のいずれか4単位をもって、第二外国語の必修4単位に代えることができる。
外国人留学生特別科目のうち「英語初級Ⅰ」及び「英語初級Ⅱ」の2科目計4単位又は、第一外国語の必修8科目のうち、いずれか指定の4科目計4単位

ウ. ギリシア語・ラテン語

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	履修年次	備　考
FF351	ギリシア語初級1	1	2	1	選択	1・2・3・4	
FF352	ギリシア語初級2	1	2	1	選択	1・2・3・4	
FF353	ラテン語初級1	1	2	1	選択	1・2・3・4	
FF354	ラテン語初級2	1	2	1	選択	1・2・3・4	
FF361	ギリシア語中級	1	2	1	選択	2・3・4	隔年開講
FF362	ラテン語中級	1	2	1	選択	2・3・4	隔年開講

注1　「ギリシア語初級2」を履修するには、「ギリシア語初級1」1単位を修得していなければならない。
2　「ラテン語初級2」を履修するには、「ラテン語初級1」1単位を修得していなければならない。
3　「ギリシア語中級」を履修するには、「ギリシア語初級1」及び「ギリシア語初級2」の2科目計2単位を修得していなければならない。
4　「ラテン語中級」を履修するには、「ラテン語初級1」及び「ラテン語初級2」の2科目計2単位を修得していなければならない。
5　ギリシア語、ラテン語の各中級は、同一授業科目を重ねて履修することができる。

(4)　日本語科目 〔2013・2014・2015・2016・2017年度入学者に適用〕

※今後開講しない

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	履修年次	備　考
NN101	日本語表現法Ⅰ	1	2	2	選択	1・2限定	10ｸﾗｽ　※
NN111	日本語表現法Ⅱ	1	2	2	選択	2・3	4ｸﾗｽ　※

(5)　情 報 処 理 科 目 〔2013・2014・2015・2016・2017年度入学者に適用〕

※今後開講しない

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	履修年次	備　考
JJ501	情報処理技法(リテラシ) Ⅰ	1	2	2	必修	1	27ｸﾗｽ
JJ511	情報処理技法(リテラシ) Ⅱ	1	2	2	選択	1	27ｸﾗｽ
JJ601	情報処理技法(Cプログラミング) Ⅰ	1	2	2	選択	1・2・3・4	2ｸﾗｽ
JJ602	情報処理技法(Cプログラミング) Ⅱ	1	2	2	選択	2・3・4	
JJ603	情報処理技法(Javaプログラミング) Ⅰ	1	2	2	選択	1・2・3・4	2ｸﾗｽ
JJ604	情報処理技法(Javaプログラミング) Ⅱ	1	2	2	選択	2・3・4	
JJ605	情報処理技法(マルチメディアと表現) Ⅰ	1	2	2	選択	1・2・3・4	3ｸﾗｽ
JJ606	情報処理技法(マルチメディアと表現) Ⅱ	1	2	2	選択	2・3・4	2ｸﾗｽ
JJ607	情報処理技法(UNIXリテラシ)	1	2	2	選択	1・2・3・4	2ｸﾗｽ
JJ608	情報処理技法(プレゼンテーション)	1	2	2	選択	1・2・3・4	4ｸﾗｽ　※
JJ609	情報処理技法(構造化文書作成)	1	2	2	選択	2・3・4	※
JJ610	情報処理技法(統計解析)	1	2	2	選択	2・3・4	3ｸﾗｽ
JJ611	情報処理技法(ネットワークとセキュリティ)	1	2	2	選択	2・3・4	
JJ612	情報処理技法(Webでの情報表現)	1	2	2	選択	2・3・4	
JJ701	コンピュータ・サイエンスⅠ	1	2	2	選択	1・2・3・4	
JJ702	コンピュータ・サイエンスⅡ	1	2	2	選択	1・2・3・4	

注1　情報処理科目の選択科目を履修するには、「情報処理技法(リテラシ) Ⅰ」2単位を修得していなければならない。ただし、「コンピュータ・サイエンスⅠ」及び「コンピュータ・サイエンスⅡ」は、当該履修条件にかかわらず履修することができる。
2　本学に入学する前に在学した大学又は短期大学において修得した単位の認定により「情報処理技法(リテラシ) Ⅰ」2単位を認定された者は、情報処理科目の選択科目を在籍する年次にかかわらず履修することができる。

（6）学　科　科　目

（ア）人　文　学　科

＊人文学科の学生は、自学科科目のうち必修科目、選択必修科目、選択科目合わせて64単位を修得しなければならない。

＊自学科科目64単位には、以下の①②の科目の計54単位を含めなければならない。
①「人文学入門」2単位、「人文学基礎演習」2単位、「卒業論文」又は「Final Presentation」のいずれか1科目8単位の3科目　計12単位
②自専攻科目　計42単位

＊1年次の自学科科目の履修は、20単位を上限とする。

◆2022年度以降開講しない
※今後開講しない

授業科目コード	授業科目	授業期間（15週単位）	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	専攻の区分	専攻指定	履修年次	備　考
	基盤講義								
AK501	人文学入門	1	2	2	必修	（人文学科）	哲日英史	1	3ｸﾗｽ◆
AA501	哲学入門Ⅰ	1	2	2	選択　哲学専攻は	哲学	哲	1	※
AA502	哲学入門Ⅱ	1	2	2	選択　必修	哲学	哲	1	※
AA503	哲学概論	1	2	2	選択	哲学		2	◆
AA504	倫理学概論	1	2	2	選択　哲学専攻は	哲学		2・3	
AA505	美学概論	1	2	2	選択　2単位必修	哲学		2・3	
AA506	キリスト教学概論	1	2	2	選択	哲学		2・3	
AA507	西洋哲学史ＡⅠ	1	2	2	選択	哲学		2・3	
AA508	西洋哲学史ＡⅡ	1	2	2	選択　哲学専攻は	哲学		2・3	
AA509	西洋哲学史ＢⅠ	1	2	2	選択　6単位必修	哲学		2・3	
AA510	西洋哲学史ＢⅡ	1	2	2	選択	哲学		2・3	
AA511	キリスト教史	1	2	2	選択	哲学		2・3	
AA512	東洋思想史	1	2	2	選択	哲学		2・3	
AB501	日本語史入門	1	2	2	選択	日本文学		1	※
AB502	日本語文法入門	1	2	2	選択　日本文学専攻は	日本文学		1	◆
AB503	日本古典文学入門	1	2	2	選択　必修	日本文学		1	◆
AB504	日本近現代文学入門	1	2	2	選択	日本文学		1	◆
AB505	漢文学入門	1	2	2	選択	日本文学		1	◆
AB506	日本語学概論Ⅰ	1	2	2	選択	日本文学		1・2・3	
AB507	日本語学概論Ⅱ	1	2	2	選択	日本文学		1・2・3	
AB508	日本語史概論Ⅰ	1	2	2	選択	日本文学		1・2・3	
AB509	日本語史概論Ⅱ	1	2	2	選択	日本文学		1・2・3	
AB510	日本文学概論（古典）ＡⅠ	1	2	2	選択	日本文学		1・2・3	「日本文学概論(古典)ＡⅠ・ＡⅡ」と「日本文学概論(古典)ＢⅠ・ＢⅡ」を交互に開講
AB511	日本文学概論（古典）ＡⅡ	1	2	2	選択	日本文学		1・2・3	
AB512	日本文学概論（古典）ＢⅠ	1	2	2	選択　日本文学専攻は	日本文学		1・2・3	
AB513	日本文学概論（古典）ＢⅡ	1	2	2	選択　12単位必修	日本文学		1・2・3	
AB514	日本文学概論（近現代）Ⅰ	1	2	2	選択	日本文学		1・2・3	
AB515	日本文学概論（近現代）Ⅱ	1	2	2	選択	日本文学		1・2・3	
AB516	中国文学概論Ⅰ	1	2	2	選択	日本文学		1・2・3	
AB517	中国文学概論Ⅱ	1	2	2	選択	日本文学		1・2・3	
AB518	中国語学概論Ⅰ	1	2	2	選択	日本文学		1・2・3	※
AB519	中国語学概論Ⅱ	1	2	2	選択	日本文学		1・2・3	「中国語学概論Ⅰ・Ⅱ」と「日本文化学概論Ⅰ・Ⅱ」を交互に開講　※
AB520	日本文化学概論Ⅰ	1	2	2	選択	日本文学		1・2・3	
AB521	日本文化学概論Ⅱ	1	2	2	選択	日本文学		1・2・3	
AC501	英語学基礎論（ことばと社会）	1	2	2	選択	英語文学文化		2	
AC502	英語学基礎論（ことばのしくみ）	1	2	2	選択	英語文学文化		2	
AC503	英語文学・文化基礎論ＡⅠ	1	2	2	選択　英語文学文化専攻は	英語文学文化		2	
AC504	英語文学・文化基礎論ＡⅡ	1	2	2	選択　4単位必修	英語文学文化		2	
AC505	英語文学・文化基礎論ＢⅠ	1	2	2	選択	英語文学文化		2	
AC506	英語文学・文化基礎論ＢⅡ	1	2	2	選択	英語文学文化		2	
AD501	史学概論	1	2	2	選択	史学		2	
AD502	日本史概説Ⅰ	1	2	2	選択	史学		1・2	
AD503	日本史概説Ⅱ	1	2	2	選択　史学専攻は	史学		1・2	
AD504	東洋史概説Ⅰ	1	2	2	選択　必修	史学		1・2	
AD505	東洋史概説Ⅱ	1	2	2	選択	史学		1・2	
AD506	西洋史概説Ⅰ	1	2	2	選択	史学		1・2	
AD507	西洋史概説Ⅱ	1	2	2	選択	史学		1・2	
AK511	宗教史	1	2	2	選択	（人文学科）		1・2・3・4	
AK512	法学概論	1	2	2	選択	（人文学科）		1・2・3・4	国際関係専攻と共有
AK513	政治学概論	1	2	2	選択	（人文学科）		1・2・3・4	国際関係専攻と共有

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別		専攻の区分	専攻指定	履修年次	備　考
AK514	ミクロ経済学入門	1	2	2	選択		(人文学科)		1・2・3・4	経済学専攻と共有
AK515	マクロ経済学入門	1	2	2	選択		(人文学科)		1・2・3・4	経済学専攻と共有
AK516	社会学概論Ⅰ	1	2	2	選択		(人文学科)	哲史	2・3・4	社会学専攻と共有
AK517	社会学概論Ⅱ	1	2	2	選択		(人文学科)	哲史	2・3・4	社会学専攻と共有
	特殊講義									
AA601	哲学特論(存在論)ＡⅠ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	「哲学特論(存在論)ＡⅠ・ＡⅡ」と「哲学特論(存在論)ＢⅠ・ＢⅡ」を交互に開講
AA602	哲学特論(存在論)ＡⅡ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
AA603	哲学特論(存在論)ＢⅠ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
AA604	哲学特論(存在論)ＢⅡ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
AA605	哲学特論(生命論)ＡⅠ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	「哲学特論(生命論)ＡⅠ・ＡⅡ」と「哲学特論(生命論)ＢⅠ・ＢⅡ」を交互に開講 ◆
AA606	哲学特論(生命論)ＡⅡ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
AA607	哲学特論(生命論)ＢⅠ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
AA608	哲学特論(生命論)ＢⅡ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	◆
AA609	哲学特論(科学論)ＡⅠ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	「哲学特論(科学論)ＡⅠ・ＡⅡ」と「哲学特論(科学論)ＢⅠ・ＢⅡ」を交互に開講 ◆
AA610	哲学特論(科学論)ＡⅡ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
AA611	哲学特論(科学論)ＢⅠ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
AA612	哲学特論(科学論)ＢⅡ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	◆
AA613	倫理学特論ＡⅠ	1	2	2	選択	哲学専攻は	哲学		2・3・4	「倫理学特論ＡⅠ・ＡⅡ」と「倫理学特論ＢⅠ・ＢⅡ」を交互に開講
AA614	倫理学特論ＡⅡ	1	2	2	選択	10単位必修	哲学		2・3・4	
AA615	倫理学特論ＢⅠ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
AA616	倫理学特論ＢⅡ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
AA617	美学特論ＡⅠ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
AA618	美学特論ＡⅡ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
AA619	美学特論ＢⅠ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
AA620	美学特論ＢⅡ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
AA621	キリスト教学特論ＡⅠ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	「キリスト教学特論ＡⅠ・ＡⅡ」と「キリスト教学特論ＢⅠ・ＢⅡ」を交互に開講
AA622	キリスト教学特論ＡⅡ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
AA623	キリスト教学特論ＢⅠ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
AA624	キリスト教学特論ＢⅡ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
AA625	思想史特論ＡⅠ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
AA626	思想史特論ＡⅡ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
AA627	思想史特論ＢⅠ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	◆
AA628	思想史特論ＢⅡ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	◆
AA629	思想史特論ＣⅠ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	「思想史演習ＢⅠ・ＢⅡ」と交互に開講
AA630	思想史特論ＣⅡ	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
AB601	現代日本語(語彙・表記)ＡⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	「現代日本語(語彙・表記)ＡⅠ・ＡⅡ」と「現代日本語(語彙・表記)ＢⅠ・ＢⅡ」を交互に開講
AB602	現代日本語(語彙・表記)ＡⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB603	現代日本語(語彙・表記)ＢⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB604	現代日本語(語彙・表記)ＢⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB605	現代日本語(文法・談話)ＡⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	「現代日本語(文法・談話)ＡⅠ・ＡⅡ」と「現代日本語(文法・談話)ＢⅠ・ＢⅡ」を交互に開講
AB606	現代日本語(文法・談話)ＡⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB607	現代日本語(文法・談話)ＢⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB608	現代日本語(文法・談話)ＢⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB609	日本語史(古代中世)ＡⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	「日本語史(古代中世)ＡⅠ・ＡⅡ」と「日本語史(古代中世)ＢⅠ・ＢⅡ」を交互に開講 ※
AB610	日本語史(古代中世)ＡⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB611	日本語史(古代中世)ＢⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB612	日本語史(古代中世)ＢⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	※
AB613	日本語史(中近世)ＡⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	※
AB614	日本語史(中近世)ＡⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	「日本語史(中近世)ＡⅠ・ＡⅡ」と「日本語史(中近世)ＢⅠ・ＢⅡ」を交互に開講 ※
AB615	日本語史(中近世)ＢⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB616	日本語史(中近世)ＢⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB617	日本文学(古代)Ａ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	交互に開講
AB618	日本文学(古代)Ｂ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB619	日本文学(中古)ＡⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	「日本文学(中古)ＡⅠ・ＡⅡ」と「日本文学(中古)ＢⅠ・ＢⅡ」を交互に開講 ※
AB620	日本文学(中古)ＡⅡ	1	2	2	選択	日本文学専攻は	日本文学		2・3・4	
AB621	日本文学(中古)ＢⅠ	1	2	2	選択	4単位必修	日本文学		2・3・4	
AB622	日本文学(中古)ＢⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	※
AB623	日本文学(中世)ＡⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	「日本文学(中世)ＡⅠ・ＡⅡ」と「日本文学(中世)ＢⅠ・ＢⅡ」を交互に開講 ※
AB624	日本文学(中世)ＡⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB625	日本文学(中世)ＢⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB626	日本文学(中世)ＢⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	※
AB627	日本文学(近世)ＡⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	「日本文学(近世)ＡⅠ・ＡⅡ」と「日本文学(近世)ＢⅠ・ＢⅡ」を交互に開講 ※
AB628	日本文学(近世)ＡⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB629	日本文学(近世)ＢⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB630	日本文学(近世)ＢⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	※

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別		専攻の区分	専攻指定	履修年次	備　考
AB631	日本文学(近現代)ＡⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	日本文学(近現代)ＡⅠ・ＡⅡ」と「日本文学(近現代)ＢⅠ・ＢⅡ」を交互に開講
AB632	日本文学(近現代)ＡⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB633	日本文学(近現代)ＢⅠ	1	2	2	選択	選択必修前頁参照	日本文学		2・3・4	
AB634	日本文学(近現代)ＢⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB635	日本文学(近現代)ＣⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	「日本文学(近現代)ＣⅠ・ＣⅡ」と「日本文学(近現代)ＤⅠ・ＤⅡ」を交互に開講
AB636	日本文学(近現代)ＣⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB637	日本文学(近現代)ＤⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB638	日本文学(近現代)ＤⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB639	日本文化学ＡⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	「日本文化学ＡⅠ・ＡⅡ」と「日本文化学ＢⅠ・ＢⅡ」を交互に開講
AB640	日本文化学ＡⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	※
AB641	日本文化学ＢⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB642	日本文化学ＢⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	※
AB643	中国文学ＡⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	「中国文学ＡⅠ・ＡⅡ」と「中国文学ＢⅠ・ＢⅡ」を交互に開講
AB644	中国文学ＡⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	※
AB645	中国文学ＢⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB646	中国文学ＢⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	※
AB647	言語情報処理Ⅰ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB648	言語情報処理Ⅱ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB649	創作論Ⅰ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AB650	創作論Ⅱ	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
AC601	言語学Ⅰ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	「言語学Ⅰ・Ⅱ」と「英語史Ⅰ・Ⅱ」を交互に開講
AC602	言語学Ⅱ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	
AC603	英語史Ⅰ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	
AC604	英語史Ⅱ	1	2	2	選択	英語文学文化専攻は	英語文学文化		3・4	※
AC605	英文学史Ⅰ	1	2	2	選択	4単位必修	英語文学文化		3・4	
AC606	英文学史Ⅱ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	
AC607	米文学史Ⅰ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	
AC608	米文学史Ⅱ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	
AC609	英語学(英語の構造)Ⅰ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	「英語学(英語の構造)Ⅰ・Ⅱ」と「英語学(英語の歴史)Ⅰ・Ⅱ」を交互に開講
AC610	英語学(英語の構造)Ⅱ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC611	英語学(英語の歴史)Ⅰ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	
AC612	英語学(英語の歴史)Ⅱ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	
AC613	英語学(英語の意味)Ⅰ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	「英語学演習(英語の意味)A・B」と交互に開講
AC614	英語学(英語の意味)Ⅱ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC615	英語学(英語の諸相)Ⅰ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC616	英語学(英語の諸相)Ⅱ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC617	英語学(意味論)	1	2	2	選択		英語文学文化		2・3・4	※
AC618	英語学(語用論)	1	2	2	選択		英語文学文化		2・3・4	◆
AC619	英語文学(詩)Ⅰ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	◆
AC620	英語文学(詩)Ⅱ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	「英語文学演習(詩)A・B」と交互に開講
AC621	英語文学(演劇)ＡⅠ	1	2	2	選択	英語文学文化専攻は	英語文学文化		3・4	※
AC622	英語文学(演劇)ＡⅡ	1	2	2	選択	4単位必修	英語文学文化		3・4	「英語文学(演劇)ＡⅠ・ＡⅡ」と「英語文学(演劇)ＢⅠ・ＢⅡ」を交互に開講
AC623	英語文学(演劇)ＢⅠ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC624	英語文学(演劇)ＢⅡ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	
AC625	英語文学(小説)ＡⅠ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC626	英語文学(小説)ＡⅡ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	
AC627	英語文学(小説)ＢⅠ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC628	英語文学(小説)ＢⅡ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC629	英語文学(児童文学)Ⅰ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	◆
AC630	英語文学(児童文学)Ⅱ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	
AC631	英語文学(評論)Ⅰ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	◆
AC632	英語文学(評論)Ⅱ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	「英語文学演習(評論)A・B」と交互に開講
AC633	英語文学・文化Ⅰ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC634	英語文学・文化Ⅱ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC635	英語学(英語と文化)Ａ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	「英語文学・文化演習A・B」と交互に開講
AC636	英語学(英語と文化)Ｂ	1	2	2	選択		英語文学文化		2・3・4	※
AC637	異文化理解Ⅰ	1	2	2	選択		英語文学文化		2・3・4	
AC638	異文化理解Ⅱ	1	2	2	選択		英語文学文化		2・3・4	
AD601	日本古代史	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
AD602	日本中世史	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
AD603	日本近世史	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
AD604	日本近現代史	1	2	2	選択	史学専攻は	史学		2・3・4	国際関係専攻と共有
AD605	中国史	1	2	2	選択	6単位必修	史学		2・3・4	

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別		専攻の区分	専攻指定	履修年次	備　考
AD606	アジア史	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
AD607	ギリシア・ローマ史	1	2	2	選択	選択必修 前頁参照	史学		2・3・4	
AD608	アメリカ史	1	2	2	選択		史学		2・3・4	国際関係専攻と共有
AD609	イギリス史	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
AD610	ドイツ史	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
AD611	日本史特論(古代)A	1	2	2	選択		史学		2・3・4	交互に開講
AD612	日本史特論(古代)B	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
AD613	日本史特論(中世)A	1	2	2	選択		史学		2・3・4	交互に開講
AD614	日本史特論(中世)B	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
AD615	日本史特論(近世)A	1	2	2	選択		史学		2・3・4	交互に開講
AD616	日本史特論(近世)B	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
AD617	日本史特論(近現代)A	1	2	2	選択		史学		2・3・4	交互に開講
AD618	日本史特論(近現代)B	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
AD619	東洋史特論(中国)A	1	2	2	選択		史学		2・3・4	交互に開講
AD620	東洋史特論(中国)B	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
AD621	東洋史特論(アジア)A	1	2	2	選択	史学専攻は	史学		2・3・4	交互に開講
AD622	東洋史特論(アジア)B	1	2	2	選択	6単位必修	史学		2・3・4	
AD623	西洋史特論(古代)A	1	2	2	選択		史学		2・3・4	交互に開講
AD624	西洋史特論(古代)B	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
AD625	西洋史特論(中世)A	1	2	2	選択		史学		2・3・4	交互に開講
AD626	西洋史特論(中世)B	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
AD627	西洋史特論(近世)A	1	2	2	選択		史学		2・3・4	交互に開講
AD628	西洋史特論(近世)B	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
AD629	西洋史特論(近現代)A	1	2	2	選択		史学		2・3・4	交互に開講
AD630	西洋史特論(近現代)B	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
AD631	美術史(日本)	1	2	2	選択		史学		2・3・4	①と②を交互に開講 ①「美術史(日本)」「美術史(東洋)」「美術史(西洋)」 ②「考古学(日本)」「考古学(東洋)」「考古学(西洋)」
AD632	美術史(東洋)	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
AD633	美術史(西洋)	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
AD634	考古学(日本)	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
AD635	考古学(東洋)	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
AD636	考古学(西洋)	1	2	2	選択		史学		2・3・4	
	基盤演習									
AK701	人文学基礎演習	1	2	2	必修		(人文学科)	哲日英史	1	14ｸﾗｽ※
AA701	哲学基礎演習	1	2	2	選択		哲学	哲	1	※
AA702	2年次演習(哲学)Ⅰ	1	2	2	選択	哲学専攻は	哲学	哲	2	※
AA703	2年次演習(哲学)Ⅱ	1	2	2	選択	必修	哲学	哲	2	※
AB701	日本語学演習(現代語)A1	1	2	2	選択		日本文学		2・3	「日本語学演習(現代語)A1・A2」と「日本語学演習(現代語)B1・B2」を交互に開講
AB702	日本語学演習(現代語)A2	1	2	2	選択		日本文学		2・3	
AB703	日本語学演習(現代語)B1	1	2	2	選択		日本文学		2・3	
AB704	日本語学演習(現代語)B2	1	2	2	選択		日本文学		2・3	
AB705	日本語学演習(日本語史)A1	1	2	2	選択		日本文学		2・3	「日本語学演習(日本語史)A1・A2」と「日本語学演習(日本語史)B1・B2」を交互に開講
AB706	日本語学演習(日本語史)A2	1	2	2	選択		日本文学		2・3	
AB707	日本語学演習(日本語史)B1	1	2	2	選択		日本文学		2・3	
AB708	日本語学演習(日本語史)B2	1	2	2	選択		日本文学		2・3	
AB709	日本文学演習(古代)A1	1	2	2	選択		日本文学		2・3	「日本文学演習(古代)A1・A2」と「日本文学演習(古代)B1・B2」を交互に開講
AB710	日本文学演習(古代)A2	1	2	2	選択		日本文学		2・3	
AB711	日本文学演習(古代)B1	1	2	2	選択		日本文学		2・3	
AB712	日本文学演習(古代)B2	1	2	2	選択		日本文学		2・3	
AB713	日本文学演習(中古)A1	1	2	2	選択		日本文学		2・3	「日本文学演習(中古)A1・A2」と「日本文学演習(中古)B1・B2」を交互に開講
AB714	日本文学演習(中古)A2	1	2	2	選択		日本文学		2・3	
AB715	日本文学演習(中古)B1	1	2	2	選択		日本文学		2・3	
AB716	日本文学演習(中古)B2	1	2	2	選択		日本文学		2・3	
AB717	日本文学演習(中世)A1	1	2	2	選択		日本文学		2・3	「日本文学演習(中世)A1・A2」と「日本文学演習(中世)B1・B2」を交互に開講
AB718	日本文学演習(中世)A2	1	2	2	選択		日本文学		2・3	
AB719	日本文学演習(中世)B1	1	2	2	選択		日本文学		2・3	
AB720	日本文学演習(中世)B2	1	2	2	選択		日本文学		2・3	
AB721	日本文学演習(近世)A1	1	2	2	選択		日本文学		2・3	「日本文学演習(近世)A1・A2」と「日本文学演習(近世)B1・B2」を交互に開講
AB722	日本文学演習(近世)A2	1	2	2	選択		日本文学		2・3	
AB723	日本文学演習(近世)B1	1	2	2	選択		日本文学		2・3	
AB724	日本文学演習(近世)B2	1	2	2	選択		日本文学		2・3	
AB725	日本文学演習(近代)A1	1	2	2	選択		日本文学		2・3	「日本文学演習(近代)A1・A2」と「日本文学演習(近代)B1・B2」を交互に開講
AB726	日本文学演習(近代)A2	1	2	2	選択	日本文学専攻は	日本文学		2・3	
AB727	日本文学演習(近代)B1	1	2	2	選択	8単位必修 ＊	日本文学		2・3	
AB728	日本文学演習(近代)B2	1	2	2	選択		日本文学		2・3	

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別			専攻の区分	専攻指定	履修年次	備　考
AB729	日本文学演習(近代)C1	1	2	2	選択			日本文学		2・3	※
AB730	日本文学演習(近代)C2	1	2	2	選択			日本文学		2・3	※
AB731	日本文学演習(近代)D1	1	2	2	選択	前頁及び注7参照		日本文学		2・3	「日本文学演習(近代)C1・C2」と「日本文学演習(近代)D1・D2」を交互に開講 ※
AB732	日本文学演習(近代)D2	1	2	2	選択			日本文学		2・3	※
AB733	日本文学演習(現代)A1	1	2	2	選択			日本文学		2・3	
AB734	日本文学演習(現代)A2	1	2	2	選択			日本文学		2・3	「日本文学演習(現代)A1・A2」と「日本文学演習(現代)B1・B2」を交互に開講
AB735	日本文学演習(現代)B1	1	2	2	選択			日本文学		2・3	
AB736	日本文学演習(現代)B2	1	2	2	選択			日本文学		2・3	
AB737	日本文化学演習A1	1	2	2	選択			日本文学		2・3	
AB738	日本文化学演習A2	1	2	2	選択			日本文学		2・3	「日本文化学演習A1・A2」と「日本文化学演習B1・B2」を交互に開講
AB739	日本文化学演習B1	1	2	2	選択			日本文学		2・3	
AB740	日本文化学演習B2	1	2	2	選択			日本文学		2・3	
AB741	中国文学演習(古典)A1	1	2	2	選択			日本文学		2・3	
AB742	中国文学演習(古典)A2	1	2	2	選択			日本文学		2・3	「中国文学演習(古典)A1・A2」と「中国文学演習(古典)B1・B2」を交互に開講
AB743	中国文学演習(古典)B1	1	2	2	選択			日本文学		2・3	
AB744	中国文学演習(古典)B2	1	2	2	選択			日本文学		2・3	
AB745	中国文学演習(近現代)A1	1	2	2	選択			日本文学		2・3	※
AB746	中国文学演習(近現代)A2	1	2	2	選択			日本文学		2・3	「中国文学演習(近現代)A1・A2」と「中国文学演習(近現代)B1・B2」を交互に開講 ※
AB747	中国文学演習(近現代)B1	1	2	2	選択			日本文学		2・3	※
AB748	中国文学演習(近現代)B2	1	2	2	選択			日本文学		2・3	※
AC701	Freshman English Seminar Ⅰ	1	2	2	選択			英語文学文化	英	1	※
AC702	Freshman English Seminar Ⅱ	1	2	2	選択	英語文学文化専攻は		英語文学文化	英	1	
AC703	英語音声学Ⅰ	1	2	2	選択	必修		英語文学文化	英	2	5ｸﾗｽ◆
AC704	英語音声学Ⅱ	1	2	2	選択			英語文学文化	英	2	※
AC705	Sophomore Reading and Writing Ⅰ	1	2	2	選択			英語文学文化	英	2	5ｸﾗｽ
AC706	Sophomore Reading and Writing Ⅱ	1	2	2	選択	英語文学文化専攻		英語文学文化	英	2	5ｸﾗｽ◆
AC707	英文法(知識と実践) Ⅰ	1	2	2	選択	は必修		英語文学文化	英	2	5ｸﾗｽ◆
AC708	英文法(知識と実践) Ⅱ	1	2	2	選択			英語文学文化	英	2	5ｸﾗｽ※
AC709	英語学基礎演習Ⅰ	1	2	2	選択			英語文学文化		1	※
AC710	英語学基礎演習Ⅱ	1	2	2	選択			英語文学文化		1	
AC711	英語文学基礎演習Ⅰ	1	2	2	選択			英語文学文化		1	※
AC712	英語文学基礎演習Ⅱ	1	2	2	選択			英語文学文化		1	
AC713	Presentation 基礎演習Ⅰ	1	2	2	選択			英語文学文化	英	2	2ｸﾗｽ※
AC714	Presentation 基礎演習Ⅱ	1	2	2	選択			英語文学文化	英	2	2ｸﾗｽ※
AD701	歴史学基礎演習	1	2	2	選択	史学専攻は		史学	史	1	※
AD702	歴史学演習	1	2	2	選択	必修		史学	史	2	7ｸﾗｽ※
AD703	日本史基礎演習(古代)	1	2	2	選択			史学		2	※
AD704	日本史基礎演習(中世)	1	2	2	選択			史学		2	※
AD705	日本史基礎演習(近世)	1	2	2	選択			史学		2	※
AD706	日本史基礎演習(近現代)	1	2	2	選択			史学		2	※
AD707	東洋史基礎演習(中国)	1	2	2	選択	史学専攻は		史学		2	※
AD708	東洋史基礎演習(アジア)	1	2	2	選択	2単位必修		史学		2	※
AD709	西洋史基礎演習(古代)	1	2	2	選択			史学		2	※
AD710	西洋史基礎演習(中世)	1	2	2	選択			史学		2	※
AD711	西洋史基礎演習(近世)	1	2	2	選択			史学		2	※
AD712	西洋史基礎演習(近現代)	1	2	2	選択			史学		2	※
AD713	歴史民俗調査A	1	2	2	選択			史学		2・3	交互に開講
AD714	歴史民俗調査B	1	2	2	選択			史学		2・3	
	発展演習										
AA801	哲学演習(英語文献)ＡⅠ	1	2	2	選択			哲学		3・4	
AA802	哲学演習(英語文献)ＡⅡ	1	2	2	選択			哲学		3・4	「哲学演習(英語文献)ＡⅠ・AII」と「哲学演習(英語文献)ＢⅠ・BII」を交互に開講
AA803	哲学演習(英語文献)ＢⅠ	1	2	2	選択			哲学		3・4	
AA804	哲学演習(英語文献)ＢⅡ	1	2	2	選択			哲学		3・4	
AA805	哲学演習(独語文献)ＡⅠ	1	2	2	選択			哲学		3・4	
AA806	哲学演習(独語文献)ＡⅡ	1	2	2	選択		哲学専攻は	哲学		3・4	「哲学演習(独語文献)ＡⅠ・AII」と「哲学演習(独語文献)ＢⅠ・BII」を交互に開講
AA807	哲学演習(独語文献)ＢⅠ	1	2	2	選択		8単位必修	哲学		3・4	
AA808	哲学演習(独語文献)ＢⅡ	1	2	2	選択	哲学専攻は	※2	哲学		3・4	
AA809	哲学演習(仏語文献)ＡⅠ	1	2	2	選択	4単位必修		哲学		3・4	
AA810	哲学演習(仏語文献)ＡⅡ	1	2	2	選択	※1		哲学		3・4	「哲学演習(仏語文献)ＡⅠ・AII」と「哲学演習(仏語文献)ＢⅠ・BII」を交互に開講
AA811	哲学演習(仏語文献)ＢⅠ	1	2	2	選択			哲学		3・4	
AA812	哲学演習(仏語文献)ＢⅡ	1	2	2	選択			哲学		3・4	

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別		専攻の区分	専攻指定	履修年次	備　考
AA813	哲学演習(西洋古典語文献)ＡⅠ	1	2	2	選択		哲学		3・4	「哲学演習(西洋古典語文献)ＡⅠ・AII」と「哲学演習(西洋古典語文献)ＢⅠ・BII」を交互に開講
AA814	哲学演習(西洋古典語文献)ＡⅡ	1	2	2	選択	選択必修 前頁参照 / 前頁及び注3参照	哲学		3・4	
AA815	哲学演習(西洋古典語文献)ＢⅠ	1	2	2	選択		哲学		3・4	
AA816	哲学演習(西洋古典語文献)ＢⅡ	1	2	2	選択		哲学		3・4	
AA817	倫理学演習ＡⅠ	1	2	2	選択		哲学		3・4	「倫理学演習ＡⅠ・AII」と「倫理学演習ＢⅠ・BII」を交互に開講
AA818	倫理学演習ＡⅡ	1	2	2	選択		哲学		3・4	
AA819	倫理学演習ＢⅠ	1	2	2	選択		哲学		3・4	
AA820	倫理学演習ＢⅡ	1	2	2	選択		哲学		3・4	
AA821	美学演習ＡⅠ	1	2	2	選択		哲学		3・4	「美学演習ＡⅠ・AII」と「美学演習ＢⅠ・BII」を交互に開講
AA822	美学演習ＡⅡ	1	2	2	選択		哲学		3・4	
AA823	美学演習ＢⅠ	1	2	2	選択		哲学		3・4	
AA824	美学演習ＢⅡ	1	2	2	選択		哲学		3・4	
AA825	キリスト教学演習ＡⅠ	1	2	2	選択		哲学		3・4	「キリスト教学演習ＡⅠ・AII」と「キリスト教学演習ＢⅠ・BII」を交互に開講
AA826	キリスト教学演習ＡⅡ	1	2	2	選択		哲学		3・4	
AA827	キリスト教学演習ＢⅠ	1	2	2	選択		哲学		3・4	
AA828	キリスト教学演習ＢⅡ	1	2	2	選択		哲学		3・4	
AA829	思想史演習ＡⅠ	1	2	2	選択		哲学		3・4	
AA830	思想史演習ＡⅡ	1	2	2	選択		哲学		3・4	
AA831	思想史演習ＢⅠ	1	2	2	選択		哲学		3・4	「思想史特論ＣⅠ・ＣⅡ」と交互に開講
AA832	思想史演習ＢⅡ	1	2	2	選択		哲学		3・4	
AB801	3年次演習(現代日本語)Ⅰ	1	2	2	選択		日本文学	日	3	
AB802	3年次演習(現代日本語)Ⅱ	1	2	2	選択		日本文学	日	3	
AB803	3年次演習(日本語史)Ⅰ	1	2	2	選択		日本文学	日	3	
AB804	3年次演習(日本語史)Ⅱ	1	2	2	選択		日本文学	日	3	
AB805	3年次演習(日本古代文学)Ⅰ	1	2	2	選択		日本文学	日	3	
AB806	3年次演習(日本古代文学)Ⅱ	1	2	2	選択		日本文学	日	3	
AB807	3年次演習(日本中世文学)Ⅰ	1	2	2	選択		日本文学	日	3	
AB808	3年次演習(日本中世文学)Ⅱ	1	2	2	選択	日本文学専攻は	日本文学	日	3	
AB809	3年次演習(日本近世文学)Ⅰ	1	2	2	選択	4単位必修　※3	日本文学	日	3	
AB810	3年次演習(日本近世文学)Ⅱ	1	2	2	選択		日本文学	日	3	
AB811	3年次演習(日本近現代文学)ＡⅠ	1	2	2	選択		日本文学	日	3	
AB812	3年次演習(日本近現代文学)ＡⅡ	1	2	2	選択		日本文学	日	3	
AB813	3年次演習(日本近現代文学)ＢⅠ	1	2	2	選択		日本文学	日	3	
AB814	3年次演習(日本近現代文学)ＢⅡ	1	2	2	選択		日本文学	日	3	
AB815	3年次演習(中国文学)Ⅰ	1	2	2	選択		日本文学	日	3	※
AB816	3年次演習(中国文学)Ⅱ	1	2	2	選択		日本文学	日	3	※
AC801	Junior Composition Ⅰ	1	2	2	選択	英語文学文化専攻は	英語文学文化	英	3	6ｸﾗｽ◆
AC802	Junior Composition Ⅱ	1	2	2	選択	必修	英語文学文化	英	3	6ｸﾗｽ
AC803	Comprehensive English Program	1	2	1	選択		英語文学文化		2・3・4	
AC804	Grammar and Writing	1	2	2	選択		英語文学文化	英	2・3・4	※
AC805	Creative Writing	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC806	英語学演習(英語の構造)Ａ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC807	英語学演習(英語の構造)Ｂ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	「英語学演習(英語の構造)A・B」と「英語学演習(英語の歴史)A・B」を交互に開講 ※
AC808	英語学演習(英語の歴史)Ａ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC809	英語学演習(英語の歴史)Ｂ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC810	英語学演習(英語の意味)Ａ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	「英語学(英語の意味)Ⅰ・Ⅱ」と交互に開講
AC811	英語学演習(英語の意味)Ｂ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC812	英語学演習(英語の諸相)Ａ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	◆
AC813	英語学演習(英語の諸相)Ｂ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC814	2年次Shakespeare演習Ａ	1	2	2	選択		英語文学文化		2	※
AC815	2年次Shakespeare演習Ｂ	1	2	2	選択		英語文学文化		2	※
AC816	英語文学演習(詩)Ａ	1	2	2	選択	英語文学文化専攻は	英語文学文化		3・4	「英語文学(詩)Ⅰ・Ⅱ」と交互に開講
AC817	英語文学演習(詩)Ｂ	1	2	2	選択	4単位必修	英語文学文化		3・4	※
AC818	英語文学演習(演劇)Ａ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	◆
AC819	英語文学演習(演劇)Ｂ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	「英語文学演習(演劇)A・B」と「英語文学演習(演劇)C・D」を交互に開講 ※
AC820	英語文学演習(演劇)Ｃ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC821	英語文学演習(演劇)Ｄ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC822	英語文学演習(小説)Ａ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC823	英語文学演習(小説)Ｂ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC824	英語文学演習(小説)Ｃ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	◆
AC825	英語文学演習(小説)Ｄ	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別		専攻の区分	専攻指定	履修年次	備　考
AC826	英語文学演習(小説)E	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC827	英語文学演習(小説)F	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	「英語文学演習(小説)E・F」と「英語文学演習(小説)G・H」を交互に開講 ※
AC828	英語文学演習(小説)G	1	2	2	選択	選択必修 前頁参照	英語文学文化		3・4	※
AC829	英語文学演習(小説)H	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC830	英語文学演習(評論)A	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC831	英語文学演習(評論)B	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	「英語文学(評論)Ⅰ・Ⅱ」と交互に開講 ※
AC832	英語文学・文化演習A	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	※
AC833	英語文学・文化演習B	1	2	2	選択		英語文学文化		3・4	「英語文学・文化Ⅰ・Ⅱ」と交互に開講 ※
AD801	日本史演習(古代)A1	1	2	2	選択		史学		3・4	※
AD802	日本史演習(古代)A2	1	2	2	選択		史学		3・4	「日本史演習(古代)A1・A2」と「日本史演習(古代)B1・B2」を交互に開講
AD803	日本史演習(古代)B1	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD804	日本史演習(古代)B2	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD805	日本史演習(中世)A1	1	2	2	選択		史学		3・4	※
AD806	日本史演習(中世)A2	1	2	2	選択		史学		3・4	「日本史演習(中世)A1・A2」と「日本史演習(中世)B1・B2」を交互に開講
AD807	日本史演習(中世)B1	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD808	日本史演習(中世)B2	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD809	日本史演習(近世)A1	1	2	2	選択		史学		3・4	※
AD810	日本史演習(近世)A2	1	2	2	選択		史学		3・4	「日本史演習(近世)A1・A2」と「日本史演習(近世)B1・B2」を交互に開講 ※
AD811	日本史演習(近世)B1	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD812	日本史演習(近世)B2	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD813	日本史演習(近現代)A1	1	2	2	選択		史学		3・4	※
AD814	日本史演習(近現代)A2	1	2	2	選択		史学		3・4	「日本史演習(近現代)A1・A2」と「日本史演習(近現代)B1・B2」を交互に開講
AD815	日本史演習(近現代)B1	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD816	日本史演習(近現代)B2	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD817	東洋史演習(中国)A1	1	2	2	選択	史学専攻は	史学		3・4	※
AD818	東洋史演習(中国)A2	1	2	2	選択	4単位必修　※4	史学		3・4	「東洋史演習(中国)A1・A2」と「東洋史演習(中国)B1・B2」を交互に開講
AD819	東洋史演習(中国)B1	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD820	東洋史演習(中国)B2	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD821	東洋史演習(アジア)A1	1	2	2	選択		史学		3・4	※
AD822	東洋史演習(アジア)A2	1	2	2	選択		史学		3・4	「東洋史演習(アジア)A1・A2」と「東洋史演習(アジア)B1・B2」を交互に開講 ※
AD823	東洋史演習(アジア)B1	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD824	東洋史演習(アジア)B2	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD825	西洋史演習(古代)A1	1	2	2	選択		史学		3・4	「西洋史演習(古代)A1・A2」と「西洋史演習(古代)B1・B2」を交互に開講
AD826	西洋史演習(古代)A2	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD827	西洋史演習(古代)B1	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD828	西洋史演習(古代)B2	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD829	西洋史演習(中世)A1	1	2	2	選択		史学		3・4	「西洋史演習(中世)A1・A2」と「西洋史演習(中世)B1・B2」を交互に開講
AD830	西洋史演習(中世)A2	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD831	西洋史演習(中世)B1	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD832	西洋史演習(中世)B2	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD833	西洋史演習(近世)A1	1	2	2	選択		史学		3・4	「西洋史演習(近世)A1・A2」と「西洋史演習(近世)B1・B2」を交互に開講
AD834	西洋史演習(近世)A2	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD835	西洋史演習(近世)B1	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD836	西洋史演習(近世)B2	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD837	西洋史演習(近現代)A1	1	2	2	選択		史学		3・4	「西洋史演習(近現代)A1・A2」と「西洋史演習(近現代)B1・B2」を交互に開講
AD838	西洋史演習(近現代)A2	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD839	西洋史演習(近現代)B1	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD840	西洋史演習(近現代)B2	1	2	2	選択		史学		3・4	
AD841	4年次演習(史学)	1	2	2	選択	史学専攻は必修	史学	史	4	10ｸﾗｽ

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別		専攻の区分	専攻指定	履修年次	備　考
	特殊演習									
AA851	4年次特殊演習(哲学) Ⅰ	1	2	2	選択	哲学専攻は	哲学	哲	4	4クラス
AA852	4年次特殊演習(哲学) Ⅱ	1	2	2	選択	必修	哲学	哲	4	4クラス
AB851	4年次特殊演習(日本文学) Ⅰ	1	2	2	選択	日本文学専攻は	日本文学	日	4	8クラス
AB852	4年次特殊演習(日本文学) Ⅱ	1	2	2	選択	必修	日本文学	日	4	8クラス
AC851	3年次特殊演習(英語文学文化) Ⅰ	1	2	2	選択		英語文学文化	英	3	7クラス◆
AC852	3年次特殊演習(英語文学文化) Ⅱ	1	2	2	選択	英語文学文化専攻は	英語文学文化	英	3	7クラス
AC853	4年次特殊演習(英語文学文化) Ⅰ	1	2	2	選択	必修	英語文学文化	英	4	11クラス
AC854	4年次特殊演習(英語文学文化) Ⅱ	1	2	2	選択		英語文学文化	英	4	11クラス
AD851	3年次特殊演習(史学)	1	2	2	選択	史学専攻は	史学	史	3	7クラス◆
AD852	4年次特殊演習(史学)	1	2	2	選択	必修	史学	史	4	7クラス
	卒業論文									
AK951	卒業論文	2		8	選択必修	8単位必修	(人文学科)	哲日英史	4	通年科目
AK952	Final Presentation	2		8	選択必修		(人文学科)	英	4	通年科目

注 1　1年次の自学科科目の履修は、20単位を上限とする。

2 「社会学概論Ⅰ」及び「社会学概論Ⅱ」を履修するには、所定の教職課程登録を行っていなければならない。

3 哲学専攻の学生は、発展演習の「※2」印の範囲の演習を4科目計8単位修得しなければならない。ただし、必ず「※1」印の範囲の演習2科目計4単位を含めなければならない。

4 日本文学専攻の学生は、基盤演習の「＊」印の各演習のうち、同一分野かつ同一時代の演習1及び演習2を1組として、2組計4科目8単位を修得しなければならない。

5 日本文学専攻の学生は、発展演習の「※3」印の各演習のうち、同一分野かつ同一時代の演習Ⅰ及び演習Ⅱの2科目計4単位を修得しなければならない。

6 史学専攻の学生は、発展演習の「※4」印の各演習のうち、次の①②③のいずれか2科目計4単位を修得しなければならない。

①同一時代の日本史演習1及び2の2科目計4単位

②同一地域の東洋史演習1及び2の2科目計4単位

③同一時代の西洋史演習1及び2の2科目計4単位

7 基盤演習の「＊」印の各演習2を履修するには、同一分野かつ同一時代の演習1を1科目2単位修得していなければならない。

8 発展演習の「※4」印の各演習2を履修するには、次の科目の単位を修得していなければならない。

①日本史演習2　日本史演習1の各演習のうち、同一時代の演習1の1科目2単位

②東洋史演習2　東洋史演習1の各演習のうち、同一地域の演習1の1科目2単位

③西洋史演習2　西洋史演習1の各演習のうち、同一時代の演習1の1科目2単位

9 人文学科の学生は、自学科科目のうち必修科目、選択必修科目、選択科目合わせて64単位を修得しなければならない。

10 人文学科の学生が4年次に進級するには、前年度末までに、卒業に必要な単位数130単位のうち所定の科目の単位を含む86単位を修得しなければならない。

（イ）国 際 社 会 学 科

＊国際社会学科の学生は、自学科科目のうち必修科目、選択必修科目、選択科目合わせて64単位を修得しなければならない。
＊自学科科目64単位には、以下の①②の科目の計54単位を含めなければならない。
①「国際社会論」2単位、「国際社会基礎演習」2単位、「卒業論文」8単位の3科目　計12単位
②自専攻科目　計42単位
＊1年次の自学科科目の履修は、20単位を上限とする。

◆2022年度以降開講しない
※今後開講しない

授業科目コード	授業科目	授業期間（15週単位）	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	専攻の区分	専攻指定	履修年次	備　考
	入門								
BK501	国際社会論	1	2	2	必修	（国際社会学科）	国経社	1	◆
BA501	文化人類学入門Ⅰ	1	2	2	選択	国際関係		1	
BA502	文化人類学入門Ⅱ	1	2	2	選択（国際関係専攻は）	国際関係		1	
BA503	国際関係論Ⅰ	1	2	2	選択（必修）	国際関係		1・2	
BA504	国際関係論Ⅱ	1	2	2	選択	国際関係		1・2	
BB501	ミクロ経済学入門	1	2	2	選択（経済学専攻は）	経済学		1	人文学科及び人間科学科と共有
BB502	マクロ経済学入門	1	2	2	選択（必修）	経済学		1	人文学科及び人間科学科と共有
BC501	社会学概論Ⅰ	1	2	2	選択（社会学専攻は）	社会学	国経社	1	人文学科及び人間科学科と共有
BC502	社会学概論Ⅱ	1	2	2	選択（必修）	社会学	国経社	1	人文学科及び人間科学科と共有
	基礎講義								
BA601	比較文化論	1	2	2	選択	国際関係		1・2	※
BA602	国際関係史	1	2	2	選択	国際関係		1・2	
BA603	日本文化論	1	2	2	選択	国際関係		1・2	※
BA604	中国文化論	1	2	2	選択	国際関係		1・2	※
BA605	朝鮮文化論	1	2	2	選択	国際関係		1・2	※
BA606	東南アジア文化論	1	2	2	選択	国際関係		1・2	
BA607	アメリカ文化論	1	2	2	選択（国際関係専攻は）	国際関係		1・2	
BA608	日本史概論	1	2	2	選択（8単位必修）	国際関係		1・2	
BA609	東洋史概論	1	2	2	選択	国際関係		1・2	
BA610	西洋史概論	1	2	2	選択	国際関係		1・2	
BA611	法学概論	1	2	2	選択	国際関係		1・2	人文学科及び人間科学科と共有
BA612	政治学概論	1	2	2	選択	国際関係		1・2	人文学科及び人間科学科と共有
BB601	初級ミクロ経済学	1	2	2	選択（経済学専攻は）	経済学		1	
BB602	初級マクロ経済学	1	2	2	選択（必修）	経済学		1	
BB603	中級ミクロ経済学	1	2	2	選択	経済学		2	
BB604	中級マクロ経済学	1	2	2	選択	経済学		2	
BB605	公共経済学	1	2	2	選択	経済学		2	
BB606	経済政策	1	2	2	選択（経済学専攻は）＊2	経済学		2	
BB607	経済学史	1	2	2	選択（8単位必修）	経済学		2	
BB608	経済史	1	2	2	選択	経済学		2	
BB609	経済数学	1	2	2	選択	経済学		1・2	
BB610	統計学	1	2	2	選択	経済学		1・2	
BC601	社会学史Ⅰ	1	2	2	選択（社会学専攻は）	社会学		2	
BC602	社会学史Ⅱ	1	2	2	選択（必修）	社会学		2	
BC603	社会調査法A	1	2	2	選択	社会学		2	
	応用講義								
BA701	日本近現代史A	1	2	2	選択	国際関係		2・3	史学専攻と共有
BA702	日本近現代史B	1	2	2	選択	国際関係		2・3	
BA703	中国近現代史Ⅰ	1	2	2	選択	国際関係		2・3	
BA704	中国近現代史Ⅱ	1	2	2	選択	国際関係		2・3	
BA705	朝鮮近現代史Ⅰ	1	2	2	選択	国際関係		2・3	
BA706	朝鮮近現代史Ⅱ	1	2	2	選択	国際関係		2・3	
BA707	アメリカ史Ⅰ	1	2	2	選択	国際関係		2・3	史学専攻と共有
BA708	アメリカ史Ⅱ	1	2	2	選択	国際関係		2・3	
BA709	現代中国論	1	2	2	選択	国際関係		2・3・4	「香港・台湾論」と交互に開講
BA710	現代韓国論	1	2	2	選択	国際関係		2・3・4	「韓国政治・経済論」と交互に開講
BA711	現代アメリカ社会論	1	2	2	選択	国際関係		2・3・4	
BA712	社会言語学特論A	1	2	2	選択	国際関係		2・3・4	言語科学専攻と共有
BA713	社会言語学特論B	1	2	2	選択＊1	国際関係		2・3・4	
BA714	南アジア文化特論	1	2	2	選択	国際関係		2・3・4	交互に開講
BA715	イスラム文化特論	1	2	2	選択	国際関係		2・3・4	交互に開講
BA716	日本政治思想史	1	2	2	選択	国際関係		2・3・4	「国際関係（日中）」と交互に開講
BA717	近現代日本研究（日本語文化論）Ⅰ	1	2	2	選択	国際関係		3・4	
BA718	近現代日本研究（日本語文化論）Ⅱ	1	2	2	選択	国際関係		3・4	
BA719	中国研究Ⅰ	1	2	2	選択	国際関係		3・4	
BA720	中国研究Ⅱ	1	2	2	選択	国際関係		3・4	

授業科目コード	授業科目	授業期間（15週単位）	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別			専攻の区分	専攻指定	履修年次	備　考
BA721	朝鮮研究Ⅰ	1	2	2	選択			国際関係		3・4	
BA722	朝鮮研究Ⅱ	1	2	2	選択			国際関係		3・4	
BA723	アメリカ研究（社会史）Ⅰ	1	2	2	選択	前頁及び注2参照		国際関係		3・4	
BA724	アメリカ研究（社会史）Ⅱ	1	2	2	選択			国際関係		3・4	
BA725	ラテンアメリカ研究Ⅰ	1	2	2	選択			国際関係		3・4	※
BA726	ラテンアメリカ研究Ⅱ	1	2	2	選択			国際関係		3・4	※
BA727	日米比較文化Ⅰ	1	2	2	選択			国際関係		3・4	
BA728	日米比較文化Ⅱ	1	2	2	選択			国際関係		3・4	
BA729	社会人類学特論A	1	2	2	選択			国際関係		2・3・4	交互に開講
BA730	社会人類学特論B	1	2	2	選択			国際関係		2・3・4	
BA731	宗教人類学	1	2	2	選択			国際関係		2・3・4	①②を交互に開講
BA732	政治人類学	1	2	2	選択			国際関係		2・3・4	①「宗教人類学」「人種・民族・国民」
BA733	人種・民族・国民	1	2	2	選択			国際関係		2・3・4	②「政治人類学」「人権・人道の人類学」
BA734	人権・人道の人類学	1	2	2	選択			国際関係		2・3・4	
BA735	東アジアの文化と社会	1	2	2	選択			国際関係		3・4	
BA736	エスニシティー論	1	2	2	選択			国際関係		3・4	
BA737	周縁世界とグローバル化	1	2	2	選択			国際関係		3・4	
BA738	現代文化の動態	1	2	2	選択			国際関係		3・4	
BA739	国際関係（日米）	1	2	2	選択			国際関係		2・3・4	「国際関係（日朝）」と交互に開講
BA740	国際関係（日中）	1	2	2	選択			国際関係		2・3・4	「日本政治思想史」と交互に開講
BA741	国際関係（日朝）	1	2	2	選択			国際関係		2・3・4	「国際関係（日米）」と交互に開講
BA742	国際関係法A	1	2	2	選択			国際関係		2・3・4	
BA743	国際関係法B	1	2	2	選択			国際関係		2・3・4	
BA744	国際機構論	1	2	2	選択			国際関係		2・3・4	
BA745	香港・台湾論	1	2	2	選択			国際関係		2・3・4	「現代中国論」と交互に開講
BA746	韓国政治・経済論	1	2	2	選択			国際関係		2・3・4	「現代韓国論」と交互に開講
BA747	現代アメリカ政治論	1	2	2	選択			国際関係		2・3・4	
BA748	国際政治経済Ⅰ	1	2	2	選択			国際関係		3・4	
BA749	国際政治経済Ⅱ	1	2	2	選択			国際関係		3・4	
BA750	アジア国際関係論Ⅰ	1	2	2	選択			国際関係		3・4	
BA751	アジア国際関係論Ⅱ	1	2	2	選択			国際関係		3・4	
BA752	近現代日本研究（政治・外交）A	1	2	2	選択			国際関係		3・4	
BA753	近現代日本研究（政治・外交）B	1	2	2	選択			国際関係		3・4	
BA754	アメリカ研究（政治・外交）Ⅰ	1	2	2	選択			国際関係		3・4	
BA755	アメリカ研究（政治・外交）Ⅱ	1	2	2	選択			国際関係		3・4	
BB701	国際経済学Ⅰ	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	「国際経済学Ⅰ・Ⅱ」と「開発経済学Ⅰ・Ⅱ」を交互に開講
BB702	国際経済学Ⅱ	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	
BB703	開発経済学Ⅰ	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	
BB704	開発経済学Ⅱ	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	※
BB705	計量経済学Ⅰ	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	「マーケティングⅠ・Ⅱ」と交互に開講
BB706	計量経済学Ⅱ	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	※
BB707	金融論	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	
BB708	財政学	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	隔年開講
BB709	環境経済学	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	
BB710	産業組織論	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	①と②を交互に開講 ①「産業組織論」「都市・地域経済学」「ジェンダーの経済学」「現代経済論」 ②「労働経済学」「ゲームの理論」「日本経済史」「経営史」
BB711	都市・地域経済学	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	
BB712	労働経済学	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	
BB713	ゲームの理論	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	
BB714	ジェンダーの経済学	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	
BB715	現代経済論	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	
BB716	日本経済史	1	2	2	選択	経済学専攻は	＊2	経済学		2・3・4	
BB717	経営史	1	2	2	選択	4単位必修		経済学		2・3・4	
BB718	経営学概論Ⅰ	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	①と②を交互に開講 ①「経営学概論Ⅰ・Ⅱ」 ②「簿記論」「会計学概論」
BB719	経営学概論Ⅱ	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	
BB720	簿記論	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	
BB721	会計学概論	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	※
BB722	マーケティングⅠ	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	「計量経済学Ⅰ・Ⅱ」と交互に開講
BB723	マーケティングⅡ	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	
BB724	保険論	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	①と②を交互に開講 ①「保険論」「中小企業論」「企業法」 ②「証券論」「経済法」「労働法」
BB725	証券論	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	
BB726	中小企業論	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	
BB727	経済法	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	
BB728	企業法	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	
BB729	労働法	1	2	2	選択			経済学		2・3・4	

授業科目コード	授業科目	授業期間（15週単位）	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	専攻の区分	専攻指定	履修年次	備　考
BB730	日本経済論	1	2	2	選択	経済学		2・3・4	隔年開講
BB731	アメリカ経済論	1	2	2	選択（選択必修 前頁参照／前頁及び注3参照）	経済学		2・3・4	交互に開講
BB732	EU経済論	1	2	2	選択	経済学		2・3・4	
BB733	アジア経済論	1	2	2	選択	経済学		2・3・4	交互に開講
BB734	中国経済論	1	2	2	選択	経済学		2・3・4	
BB735	国際地域経済論	1	2	2	選択	経済学		2・3・4	隔年開講 ※
BC701	社会調査法B	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	
BC702	社会調査法C	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	隔年開講
BC703	比較社会学A	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	「比較社会学A・B」と「国際社会学A・B」を交互に開講
BC704	比較社会学B	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	
BC705	国際社会学A	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	
BC706	国際社会学B	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	
BC707	労働社会学Ⅰ	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	「労働社会学Ⅰ・Ⅱ」と「経営社会学A・B」を交互に開講
BC708	労働社会学Ⅱ	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	
BC709	経営社会学A	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	
BC710	経営社会学B	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	
BC711	家族社会学Ⅰ	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	①と②を交互に開講 ①「家族社会学Ⅰ・Ⅱ」 ②「都市社会学」「地域社会学」
BC712	家族社会学Ⅱ	1	2	2	選択（社会学専攻は14単位必修）	社会学		2・3・4	
BC713	都市社会学	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	
BC714	地域社会学	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	
BC715	福祉社会学A	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	「福祉社会学A」と「福祉社会学B・C」を交互に開講 ※
BC716	福祉社会学B	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	
BC717	福祉社会学C	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	
BC718	医療社会学A	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	交互に開講
BC719	医療社会学B	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	※
BC720	文化社会学A	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	交互に開講
BC721	文化社会学B	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	
BC722	社会意識論	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	交互に開講 ※
BC723	政治社会学	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	
BC724	現代社会論A	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	「現代社会論A・B」と「現代社会論C」を交互に開講
BC725	現代社会論B	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	
BC726	現代社会論C	1	2	2	選択	社会学		2・3・4	※
	基盤演習								
BK801	国際社会基礎演習	1	2	2	必修	（国際社会学科）	国経社	1	13ｸﾗｽ※
BA801	基礎演習（国際関係）	1	2	2	選択（国際関係専攻は必修）	国際関係	国	1	6ｸﾗｽ※
BB801	基礎演習（経済学）	1	2	2	選択（経済学専攻は必修）	経済学	経	1	3ｸﾗｽ※
BC801	基礎演習（社会学）	1	2	2	選択（社会学専攻は必修）	社会学	社	1	2ｸﾗｽ※
BA802	2年次演習（国際関係）Ⅰ	1	2	2	選択（国際関係専攻は必修）	国際関係	国	2	8ｸﾗｽ※
BA803	2年次演習（国際関係）Ⅱ	1	2	2	選択	国際関係	国	2	8ｸﾗｽ※
BB802	2年次演習（経済学）Ⅰ	1	2	2	選択（経済学専攻は必修）	経済学	経	2	5ｸﾗｽ※
BB803	2年次演習（経済学）Ⅱ	1	2	2	選択	経済学	経	2	5ｸﾗｽ※
BC802	2年次演習（社会学）Ⅰ	1	2	2	選択（社会学専攻は必修）	社会学	社	2	5ｸﾗｽ※
BC803	2年次演習（社会学）Ⅱ	1	2	2	選択	社会学	社	2	5ｸﾗｽ※
	発展演習								
BA851 BB851 BC851	社会調査実習Ⅰ	1	2	2	選択（社会学専攻は必修）＊1＊2	国際関係 経済学 社会学	国経社	3	7ｸﾗｽ
BA852 BB852 BC852	社会調査実習Ⅱ	1	2	2	選択（社会学専攻は必修）＊1＊2	国際関係 経済学 社会学	国経社	3	7ｸﾗｽ
BA853	3年次演習（国際関係）Ⅰ	1	2	2	選択（国際関係専攻は必修）	国際関係	国	3	12ｸﾗｽ◆
BA854	3年次演習（国際関係）Ⅱ	1	2	2	選択	国際関係	国	3	12ｸﾗｽ
BB853	3年次演習（経済学）Ⅰ	1	2	2	選択（経済学専攻は必修）	経済学	経	3	5ｸﾗｽ※
BB854	3年次演習（経済学）Ⅱ	1	2	2	選択	経済学	経	3	5ｸﾗｽ※
BC853	3年次演習（社会学）Ⅰ	1	2	2	選択（社会学専攻は必修）	社会学	社	3	6ｸﾗｽ※
BC854	3年次演習（社会学）Ⅱ	1	2	2	選択	社会学	社	3	6ｸﾗｽ※

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	専攻の区分	専攻指定	履修年次	備　考
BA855	4年次演習(国際関係) Ⅰ	1	2	2	選択 ｝国際関係専攻は必修	国際関係	国	4	12ｸﾗｽ
BA856	4年次演習(国際関係) Ⅱ	1	2	2	選択 ｝	国際関係	国	4	12ｸﾗｽ
BB855	4年次演習(経済学) Ⅰ	1	2	2	選択 ｝経済学専攻は必修	経済学	経	4	5ｸﾗｽ◆
BB856	4年次演習(経済学) Ⅱ	1	2	2	選択 ｝	経済学	経	4	5ｸﾗｽ
BC855	4年次演習(社会学) Ⅰ	1	2	2	選択 ｝社会学専攻は必修	社会学	社	4	6ｸﾗｽ◆
BC856	4年次演習(社会学) Ⅱ	1	2	2	選択 ｝	社会学	社	4	6ｸﾗｽ
	卒業論文								
BK951	卒業論文	2		8	必修	(国際社会学科)	国経社	4	通年科目

注 1　1年次の自学科科目の履修は、20単位を上限とする。

2　国際関係専攻の学生は、応用講義及び発展演習の「＊1」印の範囲において12単位を修得しなければならない。

3　経済学専攻の学生は、基礎講義、応用講義及び発展演習の「＊2」印の範囲において8単位を修得しなければならない。
ただし、選択必修科目の単位として修得した単位を除く。

4　国際社会学科の学生は、自学科科目のうち必修科目、選択必修科目、選択科目合わせて64単位を修得しなければならない。

5　国際社会学科の学生が4年次に進級するには、前年度末までに、卒業に必要な単位数130単位のうち所定の科目の単位を含む86単位を修得しなければならない。

（ウ）人 間 科 学 科

＊人間科学科の学生は、自学科科目のうち必修科目、選択必修科目、選択科目合わせて64単位を修得しなければならない。
＊自学科科目64単位には、以下の①②の科目の計54単位を含めなければならない。
①「人間科学概論Ⅰ」2単位、「人間科学概論ⅡA、ⅡB、ⅡC」の中からいずれか1科目2単位、「卒業論文」8単位の3科目計12単位
②自専攻科目　計42単位
＊1年次の自学科科目の履修は、20単位を上限とする。

◆2022年度以降開講しない
※今後開講しない

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	専攻の区分	専攻指定	履修年次	備　考
	入門								
CK051	人間科学概論I	1	2	2	必修	(人間科学科)	心コ言	1	※
CK052	人間科学概論ⅡA	1	2	2	選択必修	(人間科学科)	心コ言	1	
CK053	人間科学概論ⅡB	1	2	2	選択必修 2単位必修	(人間科学科)	心コ言	1	
CK054	人間科学概論ⅡC	1	2	2	選択必修	(人間科学科)	心コ言	1	※
CA051	心理学概論Ⅰ	1	2	2	選択 心理学専攻は必修	心理学	心コ言	1	
CA052	心理学概論Ⅱ	1	2	2	選択	心理学	心コ言	1	
CB051	コミュニケーション概論A	1	2	2	選択 コミュニケーション専攻は必修	コミュニケーション		1	
CB052	コミュニケーション概論B	1	2	2	選択	コミュニケーション		1	
CC051	言語研究入門A	1	2	2	選択 言語科学専攻は必修	言語科学		1･2	※
CC052	言語研究入門B	1	2	2	選択	言語科学		1･2	※
	基盤講義								
CA151	心理学基礎講義A	1	2	2	選択	心理学	心コ言	2	
CA152	心理学基礎講義B	1	2	2	選択 心理学専攻は必修	心理学	心コ言	2	
CA153	心理学研究法1	1	2	2	選択	心理学	心コ言	1	
CA154	心理学研究法2	1	2	2	選択	心理学	心コ言	2	
CB151	統計の基礎	1	2	2	選択 コミュニケーション専攻は必修	コミュニケーション	心コ言	2	
CC151	一般音声学	1	2	2	選択	言語科学		1･2	※
CC152	英文法Ⅰ	1	2	2	選択 言語科学専攻は	言語科学		1･2	
CC153	英文法Ⅱ	1	2	2	選択 2単位必修	言語科学		1･2	※
CC154	英語史	1	2	2	選択	言語科学		1･2	※
CK151	法学概論	1	2	2	選択	(人間科学科)		1･2･3･4	国際関係専攻と共有
CK152	政治学概論	1	2	2	選択	(人間科学科)		1･2･3･4	国際関係専攻と共有
CK153	ミクロ経済学入門	1	2	2	選択	(人間科学科)		1･2･3･4	経済学専攻と共有
CK154	マクロ経済学入門	1	2	2	選択	(人間科学科)		1･2･3･4	経済学専攻と共有
CK155	社会学概論Ⅰ	1	2	2	選択	(人間科学科)	心	2･3･4	社会学専攻と共有
CK156	社会学概論Ⅱ	1	2	2	選択	(人間科学科)	心	2･3･4	社会学専攻と共有
	特殊講義								
CA251	認知心理学(基礎過程)A	1	2	2	選択	心理学		2･3･4	交互に開講
CA252	認知心理学(基礎過程)B	1	2	2	選択	心理学		2･3･4	※
CA253	認知心理学(高次過程)A	1	2	2	選択 心理学専攻は	心理学		2･3･4	交互に開講
CA254	認知心理学(高次過程)B	1	2	2	選択 2単位必修	心理学		2･3･4	
CA255	知覚心理学A	1	2	2	選択	心理学		2･3･4	交互に開講
CA256	知覚心理学B	1	2	2	選択	心理学		2･3･4	※
CA257	発達心理学(言語・認知発達)A	1	2	2	選択	心理学		2･3･4	※ 交互に開講
CA258	発達心理学(言語・認知発達)B	1	2	2	選択	心理学		2･3･4	
CA259	発達心理学(情動・社会発達)A	1	2	2	選択 心理学専攻は	心理学		2･3･4	交互に開講
CA260	発達心理学(情動・社会発達)B	1	2	2	選択 2単位必修	心理学		2･3･4	
CA261	教育心理学(学校教育)	1	2	2	選択	心理学		2･3･4	交互に開講
CA262	教育心理学(障がい児教育)	1	2	2	選択	心理学		2･3･4	
CA263	臨床心理学(コミュニティ・家族)A	1	2	2	選択	心理学		2･3･4	交互に開講
CA264	臨床心理学(コミュニティ・家族)B	1	2	2	選択	心理学		2･3･4	※
CA265	臨床心理学(心理療法・カウンセリング)A	1	2	2	選択 ＊1	心理学		2･3･4	交互に開講
CA266	臨床心理学(心理療法・カウンセリング)B	1	2	2	選択 心理学専攻は	心理学		2･3･4	
CA267	臨床心理学(不適応・逸脱行動)A	1	2	2	選択 2単位必修	心理学		2･3･4	交互に開講
CA268	臨床心理学(不適応・逸脱行動)B	1	2	2	選択	心理学		2･3･4	
CA269	精神保健学A	1	2	2	選択	心理学		2･3･4	交互に開講
CA270	精神保健学B	1	2	2	選択	心理学		2･3･4	
CA271	社会心理学(マクロ)A	1	2	2	選択	心理学		2･3･4	交互に開講
CA272	社会心理学(マクロ)B	1	2	2	選択	心理学		2･3･4	
CA273	社会心理学(個人間過程)A	1	2	2	選択 心理学専攻は	心理学		2･3･4	※ 交互に開講
CA274	社会心理学(個人間過程)B	1	2	2	選択 2単位必修	心理学		2･3･4	
CA275	社会心理学(個人内過程)A	1	2	2	選択	心理学		2･3･4	交互に開講
CA276	社会心理学(個人内過程)B	1	2	2	選択	心理学		2･3･4	※

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	専攻の区分	専攻指定	履修年次	備　考
CA277	心理学特論(先端)A	1	2	2	選択	心理学		2・3・4	※
CA278	心理学特論(先端)B	1	2	2	選択	心理学		2・3・4	※
CA279	心理学特論(応用)A	1	2	2	選択	心理学		2・3・4	
CA280	心理学特論(応用)B	1	2	2	選択	心理学		2・3・4	◆
CB251	マルチメディアと心理学(聴覚)	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB252	マルチメディアと心理学(視覚)	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB253	文化心理学(文化と自己)	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB254	文化心理学(文化と認知)	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB255	対人関係論	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB256	コミュニケーションの社会心理学(対人)	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB257	コミュニケーションの社会心理学(集合現象)	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB258	メディア心理学	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB259	メディア社会論	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB260	メディアと現代社会	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	※
CB261	メディア史	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	「ジャーナリズム論」と交互に開講
CB262	メディア論	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB263	ジャーナリズム論	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	「メディア史」と交互に開講
CB264	放送論	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB265	出版論	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	※
CB266	マス・コミュニケーション論	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	※
CB267	広告コミュニケーション論	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB268	ジェンダーとコミュニケーション	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB269	異文化コミュニケーション	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB270	情報科学論	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	※
CB271	情報社会論	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB272	情報社会と女性の職業	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	※
CB273	情報と職業A	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB274	情報と職業B	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	※
CB275	情報とコミュニケーション	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB276	情報システム1(データベース)	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB277	情報システム2(設計と管理)	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB278	インターネットⅠ	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB279	インターネットⅡ	1	2	2	選択	コミュニケーション		2・3・4	
CB280	コミュニケーション特論(心理)	1	2	2	選択	コミュニケーション		1・2・3・4	
CB281	コミュニケーション特論(社会)	1	2	2	選択	コミュニケーション		1・2・3・4	
CB282	コミュニケーション特論(メディア)	1	2	2	選択	コミュニケーション		1・2・3・4	
CB283	コミュニケーション特論(国際)	1	2	2	選択	コミュニケーション		1・2・3・4	
CB284	コミュニケーション特論(情報)A	1	2	2	選択	コミュニケーション		1・2・3・4	
CB285	コミュニケーション特論(情報)B	1	2	2	選択	コミュニケーション		1・2・3・4	
CC251	文体論	1	2	2	選択	言語科学		1・2	※
CC252	文字表記論	1	2	2	選択	言語科学		1・2	
CC253	音韻論	1	2	2	選択	言語科学		2・3	
CC254	形態論	1	2	2	選択	言語科学		2・3	
CC255	統語論	1	2	2	選択	言語科学		2・3	※
CC256	意味論	1	2	2	選択	言語科学		2・3	
CC257	言語類型論	1	2	2	選択	言語科学		2・3	※
CC258	言語とアイデンティティ	1	2	2	選択	言語科学		1・2	
CC259	語用論	1	2	2	選択	言語科学		2・3	◆
CC260	社会言語学	1	2	2	選択	言語科学		2・3	国際関係専攻と共有
CC261	言語とこころ	1	2	2	選択	言語科学		2・3	※
CC262	Cross-Cultural Understanding	1	2	2	選択	言語科学		2	※
CC263	言語文化論	1	2	2	選択	言語科学		2・3	
CC264	翻訳研究Ⅰ	1	2	2	選択	言語科学		2・3	
CC265	翻訳研究Ⅱ	1	2	2	選択	言語科学		2・3	
CC266	文学とことば	1	2	2	選択	言語科学		2・3	
CC267	第二言語習得基礎論Ⅰ	1	2	2	選択	言語科学		2	
CC268	第二言語習得基礎論Ⅱ	1	2	2	選択	言語科学		2	
CC269	日本語教育研究概論Ⅰ	1	2	2	選択	言語科学		2	
CC270	日本語教育研究概論Ⅱ	1	2	2	選択	言語科学		2	
CC271	日本語教育研究Ⅰ	1	2	2	選択	言語科学		3	
CC272	日本語教育研究Ⅱ	1	2	2	選択	言語科学		3	
	基盤演習								
CA351	1年次演習(心理学)	1	2	2	選択	心理学	心	1	6ｸﾗｽ※
CA352	2年次演習(心理学)A	1	2	2	選択	心理学	心	2	6ｸﾗｽ※
CA353	2年次演習(心理学)B	1	2	2	選択	心理学	心	2	6ｸﾗｽ※

前頁及び注3参照

交互に開講

交互に開講

コミュニケーション専攻は12単位必修

＊2

＊3

言語科学専攻は6単位必修

心理学専攻は必修

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	専攻の区分	専攻指定	履修年次	備　考
CB351	1年次演習(コミュニケーション)	1	2	2	選択 コミュニケーション専攻は必修	コミュニケーション	コミュ	1	4ｸﾗｽ※
CB352	2年次演習(コミュニケーション)	1	2	2	選択	コミュニケーション	コミュ	2	5ｸﾗｽ※
CC351	1年次演習(言語科学)	1	2	2	選択	言語科学	言	1	※
CC352	2年次演習(言語科学) Ⅰ	1	2	2	選択	言語科学	言	2	※
CC353	2年次演習(言語科学) Ⅱ	1	2	2	選択	言語科学	言	2	6ｸﾗｽ※
CC354	Writing Skills 1A	1	2	1	選択 言語科学専攻は必修	言語科学	言	1	※
CC355	Writing Skills 1B	1	2	1	選択	言語科学	言	1	※
CC356	Writing Skills 2A	1	2	1	選択	言語科学	言	2	4ｸﾗｽ◆
CC357	Writing Skills 2B	1	2	1	選択	言語科学	言	2	4ｸﾗｽ◆
	発展演習								
CA451	3年次演習(心理学)	1	2	2	選択 心理学専攻は必修	心理学	心	3	6ｸﾗｽ※
CA452	心理学特殊演習(応用)A	1	2	2	選択	心理学	心	3･4	交互に開講
CA453	心理学特殊演習(応用)B	1	2	2	選択	心理学	心	3･4	交互に開講 ※
CA454	心理学特殊演習(先端)A	1	2	2	選択	心理学	心	3･4	交互に開講
CA455	心理学特殊演習(先端)B	1	2	2	選択	心理学	心	3･4	交互に開講 ※
CB451	3年次演習(コミュニケーション) Ⅰ	1	2	2	選択	コミュニケーション	コミュ	3	9ｸﾗｽ◆
CB452	3年次演習(コミュニケーション) Ⅱ	1	2	2	選択 コミュニケーション専攻は必修	コミュニケーション	コミュ	3	9ｸﾗｽ◆
CB453	4年次演習(コミュニケーション) Ⅰ	1	2	2	選択	コミュニケーション	コミュ	4	9ｸﾗｽ◆
CB454	4年次演習(コミュニケーション) Ⅱ	1	2	2	選択	コミュニケーション	コミュ	4	9ｸﾗｽ
CC451	3年次演習(言語科学) Ⅰ	1	2	2	選択	言語科学	言	3	7ｸﾗｽ※
CC452	3年次演習(言語科学) Ⅱ	1	2	2	選択 言語科学専攻は必修	言語科学	言	3	7ｸﾗｽ◆
CC453	4年次演習(言語科学) Ⅰ	1	2	2	選択	言語科学	言	4	7ｸﾗｽ
CC454	4年次演習(言語科学) Ⅱ	1	2	2	選択	言語科学	言	4	7ｸﾗｽ
CC455	英語音声学演習	1	4	4	選択	言語科学		2･3	**週2コマ** 2ｸﾗｽ※
CC456	Advanced Writing Ⅰ	1	2	2	選択	言語科学	言	3･4	2ｸﾗｽ
CC457	Advanced Writing Ⅱ	1	2	2	選択	言語科学	言	3･4	2ｸﾗｽ
CC458	Advanced Reading & Discussion A	1	2	2	選択	言語科学	言	3･4	※
CC459	Advanced Reading & Discussion B	1	2	2	選択	言語科学	言	3･4	※
CC460	Advanced Speaking A	1	2	1	選択	言語科学	言	3･4	※
CC461	Advanced Speaking B	1	2	1	選択	言語科学	言	3･4	※
	実験・実習								
CA551	基礎実験演習 Ⅰ	1	2	1	選択	心理学	心	1	※
CA552	基礎実験演習 Ⅱ	1	2	1	選択 心理学専攻は必修	心理学	心	1	※
CA553	一般実験演習 ⅠA	1	4	2	選択	心理学	心	2	週2コマ 2ｸﾗｽ※
CA554	一般実験演習 ⅠB	1	4	2	選択	心理学	心	2	週2コマ 2ｸﾗｽ※
CA555	一般実験演習Ⅱ(実験法)	1	4	2	選択 心理学専攻は	心理学	心	3	週2コマ
CA556	一般実験演習Ⅱ(質的研究・面接法)	1	4	2	選択 2単位必修	心理学	心	3	週2コマ ※
CA557	一般実験演習Ⅱ(調査法)	1	4	2	選択	心理学	心	3	週2コマ
CA558	特殊実験演習1	1	4	2	選択	心理学	心	3	週2コマ 9ｸﾗｽ※
CA559	特殊実験演習2A	1	2	1	選択 心理学専攻は必修	心理学	心	4	9ｸﾗｽ◆
CA560	特殊実験演習2B	1	2	1	選択	心理学	心	4	9ｸﾗｽ
CB551	コンピュータ・スキルズ	1	2	2	選択 コミュニケーション専攻は必修	コミュニケーション	コミュ	2	3ｸﾗｽ※
CB552	コミュニケーション研究法入門	1	4	4	選択	コミュニケーション	コミュ	2	週2コマ 4ｸﾗｽ※
CB553	コミュニケーション研究法実習(実験) Ⅰ	1	2	2	選択	コミュニケーション	コミュ	3	
CB554	コミュニケーション研究法実習(内容分析) Ⅰ	1	2	2	選択 コミュニケーション専攻は	コミュニケーション	コミュ	3	
CB555	コミュニケーション研究法実習(質問紙調査) Ⅰ	1	2	2	選択 2単位必修	コミュニケーション	コミュ	3	
CB556	コミュニケーション研究法実習(質的研究) Ⅰ	1	2	2	選択	コミュニケーション	コミュ	3	
CB557	コミュニケーション研究法実習(実験) Ⅱ	1	2	2	選択	コミュニケーション	コミュ	3	※
CB558	コミュニケーション研究法実習(内容分析) Ⅱ	1	2	2	選択 コミュニケーション専攻は	コミュニケーション	コミュ	3	
CB559	コミュニケーション研究法実習(質問紙調査) Ⅱ	1	2	2	選択 2単位必修	コミュニケーション	コミュ	3	
CB560	コミュニケーション研究法実習(質的研究) Ⅱ	1	2	2	選択	コミュニケーション	コミュ	3	※
CB561	情報通信ネットワーク1(ネットワークプロトコル)	1	2	2	選択	コミュニケーション	コミュ	3･4	※
CB562	情報通信ネットワーク2(通信サービスとセキュリティ)	1	2	2	選択	コミュニケーション	コミュ	3･4	※

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	専攻の区分	専攻指定	履修年次	備　考
CC551	フィールド言語学演習Ⅰ	1	2	2	選択 ＊2	言語科学		2・3	※
CC552	フィールド言語学演習Ⅱ	1	2	2	選択	言語科学		2・3	※
CC553	コーパス言語学演習	1	2	2	選択 ＊3	言語科学		2・3	※
CC554	日本語教育実習	2	2	4	選択	言語科学		4	通年科目
	卒業論文								
CK951	卒業論文	2		8	必修	(人間科学科)	心コ言	4	通年科目

注 1　1年次の自学科科目の履修は、20単位を上限とする。

2　「社会学概論Ⅰ」及び「社会学概論Ⅱ」を履修するには、所定の教職課程登録を行っていなければならない。

3　心理学専攻の学生は、特殊講義の「＊1」印の範囲において2単位を修得しなければならない。ただし、選択必修科目の単位として修得した単位を除く。

4　言語科学専攻の学生は、特殊講義及び実験・実習の「＊2」印の範囲において8単位を修得しなければならない。

5　言語科学専攻の学生は、特殊講義及び実験・実習の「＊3」印の範囲において4単位を修得しなければならない。

6　「心理学研究法2」を履修するには、「心理学研究法1」2単位を修得していなければならない。

7　「特殊実験演習2A」及び「特殊実験演習2B」を履修するには、「特殊実験演習1」2単位を修得していなければならない。

8　「情報システム2(設計と管理)」を履修するには、「情報システム1(データベース)」2単位を修得していなければならない。

9　「コンピュータ・スキルズ」を履修するには、情報処理科目の「情報処理技法(リテラシ)Ⅰ」2単位を修得していなければならない。

10　「情報通信ネットワーク2(通信サービスとセキュリティ)」を履修するには、「情報通信ネットワーク1(ネットワークプロトコル)」2単位を修得していなければならない。

11　「日本語教育研究Ⅰ」及び「日本語教育研究Ⅱ」を履修するには、次の2科目計4単位を修得していなければならない。
「第二言語習得基礎論Ⅰ」又は「第二言語習得基礎論Ⅱ」のうち1科目2単位
「日本語教育研究概論Ⅰ」又は「日本語教育研究概論Ⅱ」のうち1科目2単位

12　「日本語教育実習」を履修するには、次の5科目計10単位を修得していなければならない。
「第二言語習得基礎論Ⅰ」「第二言語習得基礎論Ⅱ」「日本語教育研究概論Ⅰ」「日本語教育研究概論Ⅱ」の4科目8単位
「日本語教育研究Ⅰ」又は「日本語教育研究Ⅱ」のうち1科目2単位

13　「Writing Skills 1B」を履修するには、「Writing Skills 1A」1単位を修得していなければならない。

14　「Writing Skills 2A」を履修するには、「Writing Skills 1A」「Writing Skills 1B」の2科目計2単位を修得していなければならない。

15　「Writing Skills 2B」を履修するには、「Writing Skills 1A」「Writing Skills 1B」「Writing Skills 2A」の3科目計3単位を修得していなければならない。

16　「Advanced Writing Ⅰ」及び「Advanced Writing Ⅱ」を履修するには、次の4科目計4単位を修得していなければならない。
「Writing Skills 1A」「Writing Skills 1B」「Writing Skills 2A」「Writing Skills 2B」の4科目計4単位

17　「Advanced Reading & Discussion A」、「Advanced Reading & Discussion B」、「Advanced Speaking A」、「Advanced Speaking B」を履修するには、以下の科目の単位を修得していなければならない。
外国語科目の「Communication Skills A」、「Communication Skills B」、「Discussion Skills A」、「Discussion Skills B」、「Reading ⅠA」、「Reading ⅠB」、「Reading ⅡA」、「Reading ⅡB」の8科目計8単位
ただし、外国人正規課程留学生は、以下の①及び②の計8単位の修得により、上記科目を履修することができる。
①外国人留学生特別科目の「英語初級Ⅰ」、「英語初級Ⅱ」の2科目4単位
又は、外国語科目(英語)のうち必修科目として指定された4科目4単位
②外国語科目(英語)で履修年次が2年次以上の選択科目のうち、学科が指定する4科目4単位

18　大学以外の教育施設等における知識及び技能審査(実用英語技能検定、TOEFL、TOEIC、IELTS)の成果に係る学修により第一外国語の必修単位8単位をすべて認定された者は、履修年次が3・4年次である以下の科目を在籍する年次にかかわらず履修することができる。
「Advanced Reading & Discussion A」、「Advanced Reading & Discussion B」、「Advanced Speaking A」、「Advanced Speaking B」

19　人間科学科の学生は、自学科科目のうち必修科目、選択必修科目、選択科目合わせて64単位を修得しなければならない。

20　人間科学科の学生が4年次に進級するには、前年度末までに、卒業に必要な単位数130単位のうち所定の科目の単位を含む86単位を修得しなければならない。

（エ）数 理 科 学 科

＊数理科学科の学生は、自学科科目のうち必修科目、選択必修科目、選択科目合わせて72単位を修得しなければならない。
＊自学科科目72単位には、以下の①②の科目の計40単位を含めなければならない。
①「微分積分学Ⅰ」2単位、「微分積分学Ⅱ」2単位、「微分積分学演習Ⅰ」1単位、「微分積分学演習Ⅱ」1単位、
「線形代数学Ⅰ」2単位、「線形代数学Ⅱ」2単位、「線形代数学演習Ⅰ」1単位、「線形代数学演習Ⅱ」1単位の8科目　計12単位
②自専攻科目　計28単位
＊1年次の自学科科目の履修は、20単位を上限とする。

◆2022年度以降開講しない
※今後開講しない

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	専攻の区分	専攻指定	履修年次	備　考
	数学基礎								
DK051	微分積分学Ⅰ	1	2	2	必修	(数理科学科)	数・情	1	※
DK052	微分積分学Ⅱ	1	2	2	必修	(数理科学科)	数・情	1	◆
DK053	微分積分学演習Ⅰ	1	2	1	必修	(数理科学科)	数・情	1	※
DK054	微分積分学演習Ⅱ	1	2	1	必修	(数理科学科)	数・情	1	◆
DK055	線形代数学Ⅰ	1	2	2	必修	(数理科学科)	数・情	1	※
DK056	線形代数学Ⅱ	1	2	2	必修	(数理科学科)	数・情	1	
DK057	線形代数学演習Ⅰ	1	2	1	必修	(数理科学科)	数・情	1	※
DK058	線形代数学演習Ⅱ	1	2	1	必修	(数理科学科)	数・情	1	※
	解析学								
DA151	解析学概論Ⅰ	1	2	2	選択	数学	数・情	2	
DA152	解析学概論Ⅱ	1	2	2	選択	数学	数・情	2	
DA153 DB153	解析学の応用	1	2	2	選択 ＊2 ＊5 ＊7	数学 情報理学	数・情	2	
DA154	連続と極限	1	2	2	選択	数学	数・情	2	
DA155	複素関数論Ⅰ	1	2	2	選択	数学	数・情	3	
DA156	複素関数論Ⅱ	1	2	2	選択 ＊1	数学	数・情	3	
DA157	数理モデルと微分方程式	1	2	2	選択	数学	数・情	3	
DA158	関数解析入門	1	2	2	選択	数学	数・情	3	
DA159	数理解析学Ⅰ	1	2	2	選択	数学	数・情	3・4	「数理解析学Ⅰ・Ⅱ」と「情報解析学Ⅰ・Ⅱ」を交互に開講
DA160	数理解析学Ⅱ	1	2	2	選択	数学	数・情	3・4	※
DA161 DB161	情報解析学Ⅰ	1	2	2	選択 ＊5	数学 情報理学	数・情	3・4	
DA162 DB162	情報解析学Ⅱ	1	2	2	選択	数学 情報理学	数・情	3・4	※
	代数学								
DA251	線形代数学Ⅲ	1	2	2	選択	数学	数・情	2	
DA252	代数学A	1	2	2	選択	数学	数・情	2	
DA253 DB253	情報代数学	1	2	2	選択 ＊3 ＊5	数学 情報理学	数・情	2	
DA254 DB254	代数学B	1	2	2	選択	数学 情報理学	数・情	2	
DA255	代数学CⅠ	1	2	2	選択 ＊1	数学	数・情	3	
DA256	代数学CⅡ	1	2	2	選択	数学	数・情	3	
DA257	代数学特論AⅠ	1	2	2	選択	数学	数・情	3・4	
DA258	代数学特論AⅡ	1	2	2	選択	数学	数・情	3・4	
DA259	代数学特論BⅠ	1	2	2	選択	数学	数・情	3・4	
DA260	代数学特論BⅡ	1	2	2	選択	数学	数・情	3・4	
	幾何学								
DA351	位相数学Ⅰ	1	2	2	選択	数学	数・情	2	
DA352	位相数学Ⅱ	1	2	2	選択 ＊4	数学	数・情	2	
DA353 DB353	グラフ理論	1	2	2	選択 ＊5	数学 情報理学	数・情	2	
DA354 DB354	幾何学A	1	2	2	選択	数学 情報理学	数・情	3	
DA355	結び目理論Ⅰ	1	2	2	選択 ＊1	数学	数・情	3	
DA356	結び目理論Ⅱ	1	2	2	選択	数学	数・情	3	
DA357	幾何学BⅠ	1	2	2	選択	数学	数・情	3・4	
DA358	幾何学BⅡ	1	2	2	選択	数学	数・情	3・4	
DA359	位相幾何学AⅠ	1	2	2	選択	数学	数・情	4	
DA360	位相幾何学AⅡ	1	2	2	選択	数学	数・情	4	
DA361	位相幾何学BⅠ	1	2	2	選択	数学	数・情	4	
DA362	位相幾何学BⅡ	1	2	2	選択	数学	数・情	4	

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	専攻の区分	専攻指定	履修年次	備　考
	応用数理学								
DA451	確率統計Ⅰ	1	2	2	選択 ＊4	数学	数・情	2	
DA452	確率統計Ⅱ	1	2	2	選択 ＊4	数学	数・情	2	
DA453	数理モデルと確率論Ⅰ	1	2	2	選択	数学	数・情	3	
DA454	数理モデルと確率論Ⅱ	1	2	2	選択 ＊1	数学	数・情	3	
DA455	確率統計特論AⅠ	1	2	2	選択	数学	数・情	3・4	「確率統計特論AⅠ・AⅡ」と「確率統計特論BⅠ・BⅡ」を交互に開講
DA456	確率統計特論AⅡ	1	2	2	選択	数学	数・情	3・4	
DA457	確率統計特論BⅠ	1	2	2	選択	数学	数・情	3・4	
DA458	確率統計特論BⅡ	1	2	2	選択	数学	数・情	3・4	
	情報学								
DA551 / DB551	情報学概論	1	2	2	選択 ＊1 ＊6	数学 / 情報理学		1	
DA552 / DB552	プログラミング	1	2	2	選択 ＊1	数学 / 情報理学		2	
DB553	ネットワークⅠ	1	2	2	選択 ＊7	情報理学	数・情	2	
DB554	マルチメディア概論	1	2	2	選択	情報理学	数・情	2	
DB555	アルゴリズムとデータ構造	1	2	2	選択 ＊5	情報理学		2	
DB556	数値計算	1	2	2	選択 ＊7	情報理学	数・情	2	
DB557	コンピュータアーキテクチャ	1	2	2	選択	情報理学	数・情	3・4	※
DB558	コンピュータグラフィックス	1	2	2	選択	情報理学	数・情	3・4	※
DB559	ソフトウェア工学	1	2	2	選択	情報理学	数・情	3・4	
DB560	データベースA	1	2	2	選択	情報理学	数・情	3・4	交互に開講
DB561	データベースB	1	2	2	選択	情報理学	数・情	3・4	
DB562	ネットワークⅡ	1	2	2	選択	情報理学	数・情	3・4	
DB563	オペレーティングシステム	1	2	2	選択	情報理学	数・情	3・4	
DB564	オートマトン	1	2	2	選択	情報理学		3・4	交互に開講
DB565	計算幾何学	1	2	2	選択	情報理学		3・4	
DA566 / DB566	情報と職業	1	2	2	選択 ＊1	数学 / 情報理学		2・3・4	
	自然科学								
DB651	物理学概論	1	2	2	選択	情報理学		1	
DB652	化学概論	1	2	2	選択 ＊6	情報理学		1	
DB653	生物学概論	1	2	2	選択 ＊6	情報理学		1	
DB654	力学Ⅰ	1	2	2	選択 ＊7	情報理学		2	
DB655	力学Ⅱ	1	2	2	選択	情報理学		2	※
DB656	電磁気学	1	2	2	選択 ＊7	情報理学		2	
DB657	相対性理論	1	2	2	選択 ＊8	情報理学		2・3	交互に開講
DB658	量子力学	1	2	2	選択 ＊8	情報理学		2・3	
DB659	数理物理学	1	2	2	選択 ＊5	情報理学		3・4	交互に開講
DB660	現代物理学	1	2	2	選択 ＊5	情報理学		3・4	
DB661	物理化学A	1	2	2	選択 ＊7	情報理学		2	
DB662	物理化学B	1	2	2	選択 ＊8	情報理学		2・3	
DB663	化学反応学	1	2	2	選択 ＊8	情報理学		2・3	※
DB664	物質科学	1	2	2	選択	情報理学		2・3	※ 交互に開講
DB665	環境科学	1	2	2	選択	情報理学		2・3	※
DB666	現代化学A	1	2	2	選択	情報理学		2・3	交互に開講
DB667	現代化学B	1	2	2	選択	情報理学		3・4	
DB668	基礎生態学	1	2	2	選択 ＊7	情報理学		2	
DB669	生態学A	1	2	2	選択	情報理学		2・3	※ 交互に開講
DB670	生態学B	1	2	2	選択	情報理学		2・3	※
DB671	生物分類学	1	2	2	選択	情報理学		2・3	交互に開講
DB672	進化生物学	1	2	2	選択	情報理学		2・3	
DB673	分子生物学	1	2	2	選択 ＊7	情報理学		2・3	
DB674	数理生物学	1	2	2	選択 ＊8	情報理学		3・4	
	情報理学								
DA751 / DB751	数理モデルとシミュレーションAⅠ	1	2	2	選択 ＊8	数学 / 情報理学	数・情	3・4	
DA752 / DB752	数理モデルとシミュレーションAⅡ	1	2	2	選択 ＊5	数学 / 情報理学	数・情	3・4	
DA753 / DB753	数理モデルとシミュレーションBⅠ	1	2	2	選択 ＊1 ＊8	数学 / 情報理学	数・情	3・4	
DA754 / DB754	数理モデルとシミュレーションBⅡ	1	2	2	選択	数学 / 情報理学	数・情	3・4	

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	専攻の区分	専攻指定	履修年次	備　考
	基盤演習								
DA851	1年次演習(数学)	1	2	2	選択　数学専攻は必修	数学	数	1	※
DB851	1年次演習(情報理学)	1	2	2	選択　情報理学専攻は必修	情報理学	情	1	※
	講究								
DA951	数学講究	2	4	8	選択　数学専攻は必修	数学	数	4	週2コマ 通年科目 7クラス
DB951	情報理学講究	2	4	8	選択　情報理学専攻は必修	情報理学	情	4	週2コマ 通年科目 7クラス◆

注 1　1年次の自学科科目の履修は、20単位を上限とする。

2　数学専攻の学生は、以下の①②③の合計12単位を修得しなければならない。

①解析学の「＊2」印の4科目のうち4単位

②代数学の「＊3」印の4科目のうち4単位

③幾何学及び応用数理学の「＊4」印の5科目のうち4単位

3　数学専攻の学生は、解析学、代数学、幾何学、応用数理学、情報学及び情報理学の「＊1」印の範囲において6単位を修得しなければならない。ただし、注2の選択必修の単位として修得する単位を除く。

4　情報理学専攻の学生は、以下の①②③の合計16単位を修得しなければならない。

①情報学及び自然科学の「＊6」印の4科目のうち4単位

②解析学、情報学及び自然科学の「＊7」印の8科目のうち8単位

③自然科学及び情報理学の「＊8」印の7科目のうち4単位

5　情報理学専攻の学生は、解析学、代数学、幾何学、情報学、自然科学及び情報理学の「＊5」印の範囲において2単位を修得しなければならない。ただし、注4の選択必修の単位として修得する単位を除く。

6　数理科学科の学生は、自学科科目の必修科目、選択必修科目、選択科目合わせて72単位修得しなければならない。

7　数理科学科の学生が4年次に進級するには、前年度末までに、卒業に必要な単位数130単位のうち所定の科目の単位を含む86単位を修得しなければならない。

(7) 教 職 特 設 科 目〔2014・2015・2016・2017年度入学者に適用〕

授業科目ｺｰﾄﾞ	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	該当する免許教科	専攻指定	履修年次	備　考
RR101	書道	1	2	2	国語	日	3	2ｸﾗｽ
RR102	人文地理学	1	2	2	社会、地理歴史	哲・史・国・経・社	2・3・4	
RR103	自然地理学	1	2	2	社会、地理歴史	哲・史・国・経・社	2・3・4	
RR104	地誌学	1	2	2	社会、地理歴史	哲・史・国・経・社	2・3・4	

注1　教職特設科目を履修するには、所定の教職課程登録を行っていなければならない。

（8）教 職 課 程 科 目〔2013・2014・2015・2016・2017年度入学者に適用〕

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	専攻指定	履修年次	備　考
	教職に関する科目							
WW101	教職論	1	2	2	必修		1・2・3	4クラス
WW102	教育原論	1	2	2	必修		2・3・4	2クラス
WW103	教育心理学	1	2	2	必修		2・3・4	2クラス
WW104	教育社会学	1	2	2	必修		2・3・4	2クラス
WW105	教育課程・教育方法論	1	2	2	必修		2・3	4クラス
WW201	各教科の指導法 宗教科教育法A **	1	2	2	選択必修（中・高 宗教必修）	哲	2・3	
WW202	宗教科教育法B **	1	2	2	選択必修（中・高 宗教必修）	哲	2・3	
WW203	宗教科教育研究A **	1	2	2	選択必修（中 宗教2単位必修）	哲	2・3	交互に開講
WW204	宗教科教育研究B **	1	2	2	選択必修（中 宗教2単位必修）	哲	2・3	交互に開講
WW211	国語科教育法A **	1	2	2	選択必修（中・高 国語必修）	日	2・3	
WW212	国語科教育法B **	1	2	2	選択必修（中・高 国語必修）	日	2・3	
WW213	国語科教育研究A **	1	2	2	選択必修（中 国語2単位必修）	日	2・3	交互に開講
WW214	国語科教育研究B **	1	2	2	選択必修（中 国語2単位必修）	日	2・3	交互に開講
WW221	英語科教育法A **	1	2	2	選択必修（中・高 英語必修）	英	2	
WW222	英語科教育法B **	1	2	2	選択必修（中・高 英語必修）	英	2	
WW223	英語科教育研究A **	1	2	2	選択必修（中 英語2単位必修）	英	3	
WW224	英語科教育研究B **	1	2	2	選択必修（中 英語2単位必修）	英	3	
WW231	社会・地理歴史科教育法A **	1	2	2	選択必修（中社会・高地歴必修）	哲・史・国・経・社	2・3	
WW232	社会・地理歴史科教育法B**	1	2	2	選択必修（中社会・高地歴必修）	哲・史・国・経・社	2・3	
WW233	社会・公民科教育法A **	1	2	2	選択必修（中社会・高公民必修）	哲・史・国・経・社・心	2・3	
WW234	社会・公民科教育法B **	1	2	2	選択必修（中社会・高公民必修）	哲・史・国・経・社・心	2・3	
WW241	情報科教育法A **	1	2	2	選択必修（高 情報必修）	コ・数・情	2・3	2クラス
WW242	情報科教育法B **	1	2	2	選択必修（高 情報必修）	コ・数・情	2・3	2クラス
WW251	英語教授法 **	1	2	2	選択必修（中・高 英語必修）	言	3	
WW252	英語教育研究A **	1	2	2	選択必修（中・高 英語2単位必修）	言	3	交互に開講 ※
WW253	英語教育研究B **	1	2	2	選択必修（中・高 英語2単位必修）	言	3	交互に開講 ※
WW254	英語科教育法 **	1	2	2	選択必修（中 英語必修）	言	2	
WW261	数学科教育法A **	1	2	2	選択必修（中・高 数学必修）	数・情	2・3	
WW262	数学科教育法B **	1	2	2	選択必修（中・高 数学必修）	数・情	2・3	
WW263	数学科教育研究A **	1	2	2	選択必修（中 数学2単位必修）	数・情	2・3	交互に開講
WW264	数学科教育研究B **	1	2	2	選択必修（中 数学2単位必修）	数・情	2・3	交互に開講
WW301	道徳教育の理論と方法 **	1	2	2	必修　（中学 必修）	哲・日・英・史・国・経・社・言・数・情	2・3・4	2クラス
WW302	特別活動論 **	1	2	2	必修		2・3・4	2クラス
WW303	生徒・進路指導論 **	1	2	2	必修		2・3・4	2クラス
WW304	教育相談 **	1	2	2	必修		2・3	3クラス
WW306	教育実習事前事後指導 **	1	1	1	必修		3	隔週授業
WW401	教育実習A **	2		4	選択必修 *	哲・日・英・史・国・経・社・言・数・情	4	通年科目 実習期間3又は4週間
WW402	教育実習C **	2		2	選択必修 *		4	通年科目 実習期間2週間
WW403	教職実践演習（中・高） **	1	2	2	必修		4	3クラス
	介護等の体験関連科目							
WW501	特別支援教育と社会福祉	1	2	2	必修　（中学 必修）	哲・日・英・史・国・経・社・言・数・情	1・2・3	4クラス

注1 2年次以上で教職課程科目(「教職論」を除く。)を履修するには、所定の教職課程登録を行っていなければならない。

2 *印の教育実習は、取得する免許状の種類の別により、以下のとおり単位を修得しなければならない。

免許状の種類	授業科目
(1) 中学校教諭免許状及び高等学校教諭免許状 (2) 中学校教諭免許状のみ	教育実習A(4単位)
(3) 高等学校教諭免許状のみ	教育実習C(2単位)

3 「教育実習A」を履修するには、以下の科目を含む上記教職に関する科目23単位を3年次修了までに修得していなければならない。(「特別支援教育と社会福祉」は、23単位に含まれないので注意すること。)

「教職論」2単位、「教育課程・教育方法論」2単位、各教科の指導法(注7)6単位、「教育相談」2単位、「教育実習事前事後指導」1単位

4 言語科学専攻の学生が「教育実習A」を履修するには、上記注3の必修科目23単位のほかに以下の2科目4単位を3年次修了までに修得していなければならない。

人間科学科学科科目の「第二言語習得基礎論Ⅰ」2単位、「第二言語習得基礎論Ⅱ」2単位

5 「教育実習C」を履修するには、以下の科目を含む上記教職に関する科目15単位を3年次修了までに修得していなければならない。(「特別支援教育と社会福祉」は、15単位に含まれないので注意すること。)

「教職論」2単位、「教育課程・教育方法論」2単位、各教科の指導法(注7)のうち次にあげる科目4単位、「教育相談」2単位、「教育実習事前事後指導」1単位

免許教科	授業科目
宗教	宗教科教育法A、宗教科教育法B
国語	国語科教育法A、国語科教育法B
英語(英語文学文化専攻)	英語科教育法A、英語科教育法B
地理歴史	社会・地理歴史科教育法A、社会・地理歴史科教育法B
公民	社会・公民科教育法A、社会・公民科教育法B
情報	情報科教育法A、情報科教育法B
英語(言語科学専攻)	英語教授法、英語教育研究A又は英語教育研究B
数学	数学科教育法A、数学科教育法B

6 言語科学専攻の学生が「教育実習C」を履修するには、上記注5の必修科目15単位のほかに以下の2科目4単位を3年次修了までに修得していなければならない。

人間科学科学科科目の「第二言語習得基礎論Ⅰ」2単位、「第二言語習得基礎論Ⅱ」2単位

7 各教科の指導法とは、以下の授業科目をいう。

免許教科	授業科目
宗教	宗教科教育法A、宗教科教育法B、宗教科教育研究A、宗教科教育研究B
国語	国語科教育法A、国語科教育法B、国語科教育研究A、国語科教育研究B
英語(英語文学文化専攻)	英語科教育法A、英語科教育法B、英語科教育研究A、英語科教育研究B
社会	社会・地理歴史科教育法A、社会・地理歴史科教育法B、 社会・公民科教育法A、社会・公民科教育法B
地理歴史	社会・地理歴史科教育法A、社会・地理歴史科教育法B
公民	社会・公民科教育法A、社会・公民科教育法B
情報	情報科教育法A、情報科教育法B
英語(言語科学専攻)	英語教授法、英語教育研究A、英語教育研究B、英語科教育法
数学	数学科教育法A、数学科教育法B、数学科教育研究A、数学科教育研究B

8 **印の授業科目の単位は、自由選択科目の単位として数えることはできない。

9 介護等の体験を行うためには、「特別支援教育と社会福祉」2単位を介護等の体験を行う年度の前年度末までに修得していなければならない。

(9) 学芸員課程科目〔2012・2013・2014・2015・2016・2017年度入学者に適用〕

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	履修年次	備　考
VV101	博物館概論	1	2	2	必修	2	2ｸﾗｽ
VV103	博物館資料論	1	2	2	必修	2	2ｸﾗｽ
VV111	博物館経営論	1	2	2	必修	2・3	2ｸﾗｽ
VV112	博物館資料保存論	1	2	2	必修	2・3	2ｸﾗｽ
VV113	博物館展示論	1	2	2	必修	2・3	2ｸﾗｽ
VV114	博物館教育論	1	2	2	必修	2・3	2ｸﾗｽ
VV105	生涯学習論	1	2	2	必修	2・3・4	2ｸﾗｽ
VV115	博物館情報・メディア論	1	2	2	必修	2・3・4	2ｸﾗｽ
VV201	博物館実習1*	2	2	2	必修	3	通年科目 4ｸﾗｽ
VV202	博物館実習2**	2		1	必修	4	通年科目

注1　学芸員課程科目を履修するには、2年次始めに所定の学芸員課程登録を行っていなければならない。

2　*印の「博物館実習1」を履修するには、上記必修科目のうち、次の4科目計8単位を修得していなければならない。

「博物館概論」及び「博物館資料論」の2科目計4単位
「博物館経営論」、「博物館資料保存論」、「博物館展示論」、「博物館教育論」のうち2科目計4単位

3　**印の「博物館実習2」を履修するには、上記必修科目のうち、次の7科目計14単位並びに東京女子大学学芸員資格取得に関する内規に定める選択科目4単位を修得していなければならない。
「博物館概論」、「博物館資料論」、「博物館経営論」、「博物館資料保存論」、「博物館展示論」、「博物館教育論」、「博物館実習1」

4　*印の「博物館実習1」及び**印の「博物館実習2」の単位は、自由選択科目の単位として数えることはできない。

(10) 外国人留学生特別科目〔2013・2014・2015・2016・2017年度入学者に適用〕

※今後開講しない

授業科目コード	授業科目	授業期間(15週単位)	毎週授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	履修年次	備考
ZZ101	日本語Ⅰ(入門)＊	1	8	4	必修	1	週4コマ 第一外国語の必修8単位に代替 ※
ZZ102	日本語Ⅱ(応用)＊	1	8	4	必修	1	週4コマ ※
ZZ103	英語初級Ⅰ **	1	4	2	必修	1	週2コマ 第二外国語の必修4単位に代替 ※
ZZ104	英語初級Ⅱ **	1	4	2	必修	1	週2コマ ※
ZZ105	日本事情A ***	1	2	2	必修	1	総合教養科目の「人間社会の仕組みと問題」2単位に代替 ※
ZZ106	日本事情B ***	1	2	2	必修	1	総合教養科目の「人間の知的生産」2単位に代替 ※
ZZ107	日本事情C ***	1	2	2	必修	2	総合教養科目の「人間自身を知る」2単位に代替 ※
ZZ108	日本事情D ***	1	2	2	必修	2	総合教養科目の「人間の知的生産」2単位に代替 ※

注1 外国人留学生特別科目は、外国人留学生のための科目である。

2 *印の「日本語Ⅰ(入門)」、「日本語Ⅱ(応用)」の2科目計8単位は、外国語科目のうち第一外国語の必修8単位に代えることができる。

3 **印の「英語初級Ⅰ」、「英語初級Ⅱ」の2科目計4単位は、外国語科目のうち第二外国語の必修4単位に代えることができる。

4 ***印の「日本事情A」、「日本事情B」、「日本事情C」、「日本事情D」各2単位は、総合教養科目の下記領域の各2単位に代えることができる。

「日本事情A」 → 「人間社会の仕組みと問題」領域の2単位
「日本事情B」 → 「人間の知的生産」領域の2単位
「日本事情C」 → 「人間自身を知る」領域の2単位
「日本事情D」 → 「人間の知的生産」領域の2単位